昭和九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

昭和十二年十二月十五日　新京日日新聞　(水曜日)　第五千三百五十二號　(一)

新京日日新聞
夕刊 十二月十四日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月十五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五十錢 特別一行 貳圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ二 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三〇五 營業局專用(3)三三二〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越内之介

南京完全占領を奏上
畏し大元帥陛下
殊のほか御滿足

【東京國通】大本營陸軍部では十三日午後十一時十五分南京完全占領の公電に接するや、日夜御軍務に御軫念遊ばされる大元帥陛下にこの快報を内奏し奉るべく即刻侍從武官府に電話をもつて公電を通達し、侍從武官府では深夜にも拘らず右の趣きを内奏し奉つたところ、畏くも陛下には殊のほか御滿足の御模樣に拜されたと洩れ承る

畏し幕僚長宮殿下
南京攻略の祝電を發せらる

【東京國通】大本營陸軍部十四日午前九時四十分發表　大本營陸軍部幕僚長宮殿下には南京攻略に際し左記祝電を昨十三日それ〴〵松井軍司令官及び長谷川艦隊司令長官宛發せられたり

▲松井軍司令官宛南京攻略の祝電　神速且つ適切なる作戰を以てせる首都攻略の報に接し欣快措く能はず、有史以來の壯事赫々靑史に垂るべき武勳に對し麾下將兵の善戰勞苦を多とし忠勇なる戰歿將兵の靈を弔す切なり、前途尚多事、軍の使命達成に邁進を祈る

▲長谷川艦隊司令長官宛南京攻略の祝電　有史以來の壯事赫々たる武勳を慶祝す

稀に見る包圍殲滅戰
唐生智姿を晦す
敵の三分の二は落城犧牲

【上海十四日發國通】南京城内の支那軍は蔣介石直屬の教導總隊、南京衞戍の八十八師及び五十一、五十五、五十八師約六萬で四日三晩にわたつて頑强なる防戰に當つたが、皇軍破竹の猛攻の前に慘憺たる被害は次第に增し十三日朝來の第三次の總攻擊に決戰敢闘敵も仲々勇敢に戰ひ軍官學校内の敵兵の如きは最後まで踏み止まる勇者もあつたが、稀に見るわが包圍殲滅戰に慘敗して殆ど潰滅せられ、敵はその勢力の三分二を落城の犧牲に供したので戰意を喪失して四離滅裂となつて潰走、防戰の指揮に當つた司令唐生智、八十八師長孫元良、南京市長馬超俊は早くも何れにか姿を晦してしまつた、南京要塞悲劇の日は漸く暮れた、戰意を失つた中山、光華、中華各門内外の敗敵は夜の至るを待つて斷末魔の蠢動を續け白兵戰は完全に終つたが銃聲なほ終熄せず、占領地區附近の大小敗殘兵の掃蕩がなほ續けられてゐる、敵の戰死者や、瀕死の重傷者が暗闇の街路上に充滿して落城第一夜の南京市街はまだ[illegible]の氣に包まれてゐる

歷史的入城式
一兩日中に擧行さる

【上海十三日發國通】わが南京攻圍軍團は十三日朝來の城内總攻擊の結果、赫々たる戰果を收めて城内の三分の二以上を確保し、十三日夕刻をもつて殆ど城内の掃蕩を終り、事實上南京の陷落を見たのでいよ〳〵兩三日中に陸海空相呼應しての歷史的入城式を擧行することゝなつた

中山門一番乘り
四方部隊長語る

【南京中山路東にて十三日發國通】晴れの中山門一番乘りの部隊長四方健一中尉は中山門突擊路の燒けさしの電信柱の上に腰を下しまさに開始さるべき殘敵掃蕩の準備を指揮しつゝあつたが、「一番乘りお目出度う」の記者の言葉に柔和な瞳を輝かせつゝ一番乘りの感激を洩した

敵は既に敗走中であつたから特にいふ程の事はありません、たゞ天運われに組したとでも申しませうか、昨夜出した斥候の報告により敵の退却をした後に喰ひさがつて中山門に突入しました、午前一時城門東方約三百米の高地で約五十の敵の抵抗を受け激烈な手榴彈戰を演じ、午前六時にはコンクリート土囊により密閉された中山門の一角を占領することを得ました、しかし四方藤作少尉の將校斥候は既に部隊に先驅して中山門に突入してをりました、今南京城頭にあつて流石に嬉しく部下と共にお互ひの健康を祝し合つたところです

終局の目的達成に
遺憾なきを期せ
南京陷落に際し 植田司令官訓示

南京陷落に際し植田關東軍司令官は十四日午前十一時左の如く日滿官民に今後一段の緊張を要すべき旨を說いた

南京の陷落は日滿兩國否東亞全般の爲に御同慶に堪へないところであります

□

然し乍ら南京陷落は事變の一段階に過ぎないのでありまして、西遷後の國民政府が崩壞又は屈服することなく依然善隣を排し容共抗日政策を捨てず長期抵抗の迷夢を追ふ間は事變が終局せるものでないことは申すまでもありません

抑々本事變の目的とするところは、周知の如く國民政府をして其誤れる抗日容共の謬想政策を根柢より淸算せしめ、皇道の精神に基き支那四億大衆の福祉を計り、日滿支提携して東洋永遠の平和を確立するにあるのでありますから、此目的を貫徹する迄は斷じて膺懲の手を緩めてはならないのであります

萬一首都南京の陷落を以て事成れりとなし、心に弛みを生じ、延いて事變終局の目的達成に遺憾があつたとしましたならば、惟實に九仞の功を一簣に虧く次第でありまして、東洋和平の大理想顯現の上に暗影を投じ將又今次事變に殉じた幾多尊き英靈に對しても酬ゆる所無き千秋の遺憾事とするところであります

故に吾々は事態を正視し、勝て愈よ兜の緒を締め、今後對外的に如何なる難關に遭遇致すことがありましても、敢然之を克服するの覺悟を固め、事變有終の美を收むる爲に益々堅確なる決心を持し、鞏固不動の團結を以て帝國の毅然たる偉容を世界に顯示すると共に、鋭意目的の貫徹に邁進せねばならぬと信ずる次第であります

南京陷落に當りて
陸軍部當局談

【東京國通】大本營陸軍部當局談

今や彼等が死守を誓ひ不落を豪語せる首都南京も數日間の抵抗も許さずこれを放棄するの已むなきに至らしめたる事は皇軍の精强を宣揚したるものとして洵に御同慶に堪へぬ、之固より御稜威の然らしむるところであるが、統帥の卓越、將兵の忠勇義烈、銃後の支援等の賜にして就中江南の華と散りし英靈の加護によるものといふべく、こゝに謹んでこれ等在天純忠の英靈に對し心からなる崇敬感謝の至情を捧げる、上海、南京一帶の攻略は江南戰局に一段落を劃するものとして戰略上重大なる意義を有するものので、如何に巧妙なる宣傳をもつてするも支那側大敗の實情は今や全く掩ふに由なかるべく、經濟中心地上海の喪失、北支戰局の進展と相俟つて彼等の長期抗戰の企圖が如何に暴虎馮河の類であるかを自覺せしむるに十分であらう、然れども蔣政權が依然長期抗戰を策する限り戰局の前途は遼遠と云ふべく、國際動向また輕安を許さないものがあるから更に緊褌一番新たなる勇猛心を振起し擧國一體、出師の目的達成に邁進せねばならぬ、今や皇軍の士氣愈よ高揚せられ後方補給また一層の堅實を加へ戰力は逐次增大せられてゐるので今後抗日政權及び抗日軍隊に對する武力的壓迫益々猛烈の度を加へるに至るべく内外の全軍愈よ緊張勇躍御奉公を期しある次第なり

海軍部當局談

曩に上海附近の頑敵を掃蕩し幾許もなくしてこゝに南京攻略の報に接したるは誠に慶賀に堪へず、これ固より大元帥陛下御稜威の然らしむる處にして感激措く能はざると共にわが忠勇なる將士の奮戰と銃後國民の熱誠なる後援に對し衷心感謝する次第なり、然れども出師の目的は未だ達せられたるものにあらず、戰局の前途はなほ遼遠なり、帝國海軍は益々戰果を擴大すると共に實力の練成充實をはかり、以て護國の大任を全ふせんことを期しつゝあり

疾風進擊の跡を見る

【上海十四日發國通】世界の視聽を一身に集めわが國民待望の南京城も十三日夕刻をもつて遂に陷落した、八月十三日上海戰開始以來恰度四ヶ月上海完全包圍後滿一ヶ月にしてこの偉業は完成されたのだ

十一月十九日蘇州を占領し湖東作戰を終つて以來の我陸軍部隊の急速なる進擊は文字通り朝に一城夕べに一鄕を拔きつゝ太湖北岸より進擊せる部隊は無錫、江陰、常州、丹陽、金壇、句容、鎭江の各堅城を拔き、また太湖南岸を迂回せる部隊は吳興、長興、宜興、溧陽、郎溪、溧水、宣城、當塗、蕪湖の各堅城を攻略、一部は揚子江を渡つて南京の退路を遮斷これを完全に包圍せる後十日午後一時を期し總攻擊に移り四日三晩の激戰の後にこれを完全に降したのである、かくて敵の國都は一九二七年南京に國民政府樹立以來十年にしてわが蹂躪するところとなり、永年の歲月と莫大の國帑とを湯盡した首都建設も今は槿花一朝の夢と化した譯で今や上海、南京兩市を始め、江蘇、浙江、安徽三省にまたがる江南三十餘縣は全くわが手に歸し、京滬、滬杭甬兩鐵路を始め太湖江南の大運河その他江南の沃野、縱橫に張り繞らした陸路水路は我統制下に置かれる事となつた譯である

各地戰況（十四日朝まで）

▲中南支方面＝十三日夕刻國民政府ならびに南京軍官學校に感激の日章旗を樹てた皇軍はこゝに南京城を完全に占領、一兩日中に堂々入城式を擧行することゝなり空軍も十三日午後二時以後南京城内の爆擊を停止した　十二日夕刻支那敗殘兵で大混亂の揚子江上においてわが空軍の米砲艦パネー號誤認爆沈事件惹起せられたるも適切なる當局の處置により問題は圓滿解決するものとされてゐる

▲津浦、京漢線方面＝南京完全落城へ翌日舊蔣政權暴政の下に呻吟してゐた支那民衆はかねて新政府の樹立要望中であつたが、いよ〳〵湯爾和氏を首班とする臨時政府成立し十四日午前十一時北京居仁堂において成立典禮を擧行した、友邦協和、反共滅黨を標榜する新政權の樹立はまさに今次事變の重大なるピリオドとも稱すべきである

支那新政府の前途に
滿洲國は多大の期待
發展に滿腔の支援を惜まず

支那全土を國民黨の抗日專制政治より解放し、防共を指導原理とする支那新政權は敵の首都南京が神速果敢なる皇軍の奮闘によつて完全陷落を告げた十三日北支民衆の歡呼と感激の裡に北京に於て目出度誕生を見るに至つたが、この報一度滿洲國に傳はるや三千萬民衆は我事のやうに喜び今や全國を擧げて祝意を漲はせてゐる、そも〳〵王道を國是となす滿洲國は建國以來盟邦日本の絕大なる支持のもとに防共の第一線に立つて接壤の赤色ソ聯及びソ聯容共の中華民國と火の出るやうな思想戰を演じて來たが、今次の支那事變を契機にして湯爾和氏を首班とする新政權の成立を見るに至つたことは南方の脅威が一掃されたばかりでなくもと〳〵同種族たる東亞諸民族の政治的、經濟的、文化的關係が本然の姿に立還つたことを意味し今次東亞の盟主日本を中心とする日滿支の世界に誇るべき關係が實現するものとして滿洲國は新政權の將來に多大の期待を拂ふと共にその發展に協力を惜しまざるの態度を明かにしてゐる

新政權の出現で
防共陣愈よ固し
列國の對支方策は大變革

【北京十四日發國通】中華民國臨時政府の樹立は東亞における重要防共據點の設定であり、これにより東京、新京、ベルリンを繫ぐ三國線を描く防共樞軸はつひに完結されたわけで、さらに延びて南京、進んでは西南を結ぶ日もやがて近い、新政府の出現、さうして蔣介石政權の沒落は又東洋における諸外國の勢力圏に大變化を及ぼすことは言を待たず、從來支那を半植民地化し永久に搾取せんとし來つた諸外國の對支方策もこゝに大變革のやむなきに至り、東亞の安定促進に歷史的一點を打つた新政府の實現が時恰も容共抗日の牙城南京政府の首都南京の終焉と時を同じくするも運命的なものがあることを明瞭にしてゐることは新政權の動向を物語るものとして注目に値する

諸外國との
既締條約は尊重

【北京十四日發國通】臨時政府はその成立に當り宣言を發し内に向つて一黨專政の排擊、民生の向進、興產、利民を强調し、外に向つては友邦との敦睦を厚くし、人類共同の敵共產主義と鬪ふべきことを宣明すると共に特に臨時政府は舊南京政府により國民の前に公にしたものはこれを尊重す

過渡的諸政權
悉く合流

【北京十四日發國通】王城の地北京を首都とし强力な新政府成立に伴ひ冀東政府その他支那各地における過渡的政權は悉くこれに合流し、安居樂業の新支那建設の大業に邁進せんとしてゐるが、その動向は左の如くである

一、冀東防共自治政府は新政府の施政方針が從來冀東政府の實施し來つたところと全然同一なるを認め自ら進んで新政府に合流する方針を決定してゐる

一、京津治安維持會聯合會は新政府の成立をまつて今まで過渡的に處理し來つた所管事項を新政府に引繼いだ後解散する方針である、各地政府治安維持會も同樣新政府の下に省政府、市政府縣政府の確立をまつて事務を引繼ぎ解散す

一、新政府樹立を待望せる山西、河南の各自治政府は直ちにこれに參加する意向なるも治安の關係その他より多少時日は遲れる模樣で、山東省方面も近く魯北地區に强力な治安維持會が設立され、遠からず新政府に合流するものと思はれる

米水兵の死傷は十六名

【上海十三日發國通】パネー號空爆事件にて搭乘の米國水兵一名は死亡、十五名は負傷した

下關沖在泊の某國軍艦を警戒中

【紫金山にて十三日發國通】十三日行はれた〇〇本部隊の下關砲擊は、十二日わが海軍機の同地江岸繋留中のランチ十隻の擊沈と相俟つて龍城軍高級將校の逃げ道を全然遮斷したが、此緊迫せる下關沖に奇怪にも某國軍艦一隻がなほ在泊してをり、南京陷落と同時に支那軍高級將領を收容するおそれあるため、わが方は充分同艦の行動を警戒中である

末次内相親任式

【東京國通】天皇陛下には十四日午前九時五十分宮中鳳凰間に出御、近衞首相侍立の上内務大臣親任式を行はせられ末次大將に對し親任の勅語を賜つた

海軍大將正三位勳一等　末次信正
任内務大臣
内務大臣　馬場鍈一
依願免本官

佐藤理事來京

滿鐵佐藤理事は十四日午前七時、同佐々木理事及び市川總局經理局長は同八時十分事務連絡の爲來京した

稻村前新聞班長

陸軍中央部へ榮轉の關東軍新聞班長稻村豐二郎中佐は十四日離京挨拶に來社

人事往來

着京

▲山添寅造氏（滿鐵社員）十四日東京ヤマトホテル
▲木村常次郎氏（同）同
▲高木繁氏（會社員）同
▲熊谷未吉氏（奉天省警務廳）同國都ホテル
▲富松行登氏（三井鑛山）同
▲安藤正氏（滿洲豆稈パルプ）同
▲藤原秀則氏（同）同
▲中島俊男氏（奉天郵政局長）同
▲中川正治氏（會社員）十二日東京ヤマトホテル
▲末森盤男氏（官吏）同
▲中司千代次氏（會社員）同中央ホテル
▲藤田新一氏（同）同
▲三木秀三郎氏（官吏）同都ホテル
▲森才一郎氏（同）同
▲大利政忠氏（醫師）同國際ホテル
▲藤原賢一氏（滿鐵社員）同
▲高澤公太郎氏（同）同新京ホテル
▲中村英城氏（同）同
▲菊池三吉氏（同）同
▲中村三郎氏（同）同
▲大津勇氏（同）同
▲菅原運治氏（滿鮮拓殖）同
▲宮啓之氏（電業社員）同富士屋旅館

出發

▲永繼剛一郎氏　十四日奉天へ
▲三宅增三氏　間島へ
▲大川周明氏　東京へ
▲井上實氏　奉天へ
▲近藤平治氏　同
▲山崎芳雄氏　十三日哈市へ
▲澤阪滿助氏　奉天へ
▲木村藤次郎氏　哈市へ
▲仁戸田重忠氏　吉林へ
▲田中正己氏　奉天へ
▲松尾松太郎氏　大連へ
▲千田富治氏　哈市へ
▲河村績次郎氏　同
▲田中助治氏　同
▲山下卯之助氏　大連へ
▲日向政助氏　吉林へ
▲西澤實氏　大連へ
▲岸理一氏　北安鎭へ

その日く

□

南京落ちてすでに全く空しく、いま北京に堂々と新しい政府は成つた

□

支那政治の新しい段階は斯くて拓け行く、世界よ眼を洗つて視よ

□

いまなほ長期抗日等を言ふ輩は、すべからく新政府への民衆の歡呼を聞くがよい

□

去年西安に傷つきいま南昌に倒れやうとする獨裁者、汝の行手はもはや定つた

□

けふの雪、義士討入を偲ばせるとゝもに、大陸にひろがる戰線を思ひやらせる

白系婦人團体も慰問袋募集開始
ロシア文字に綴る慰問文も

支那戰線に活躍する皇軍に對する感謝の念は慰問袋となつて續々第一線に送附されつゝあるが寛城子新京白系露人事務局附屬機關である婦人團體ダームスキー・クルジョークでも協和會主催日滿軍警慰問袋募集に呼應して、會長ヴァレーリヤ、イヴァノヴァ氏が中心となり會員十名が在京各白系露人の家庭を訪問し寄附金を募集、事務局でまとめて慰問袋を作成、協和會を通じて支那戰線の皇軍に發送する事となつた、慰問袋の中にはロシヤ文字で慰問の手紙を一通づつ入れ各方面に依頼して其の日本語譯をつけて碧い目の娘さんの感謝の念を皇軍に傳へてやることとなつてゐる

歳末を告げる
街のデコレーション

歳末を告げる商店街のデコレーションの色彩の中にくつきりと師走への一線を劃してゐる果實屋の店頭の蜜柑の山、零下二十餘度の嚴寒に頬を紅潮させながら店員が右へ左へと目にもとまらない手付で素早くよりわけてゐる、今年は歴史的大戰捷に應じて蜜柑まで近年に見ない豐作であつて新京市民の口に入るのは靜岡産が主であるが、紀州産の上物も仲々あなどりがたい勢力を示してゐる、値段は上物で一箱一圓三十錢から四十錢といふ所が手頃であるといふことだ

今年最後の一萬圓
二、〇四六號
新京へも一本落つ

福民獎券第四十五回當籤番號左の如し

▲頭彩　二、〇四六
甲　哈爾濱　官吏消費組合
乙　圖們　泰隆洋行
丙　哈爾濱　森洋行
丁　新京　松尾商店
戊　奉天　森洋行
己　齊々哈爾　洪昌盛

▲二彩　四二、九四一
甲　奉天　榮商會
乙　撫順　石原洋行
丙　新京　松尾商店
丁　吉林　畢殿臣
戊　鐵嶺　松岡洋行
己　新京　金泰洋行

▲三彩　一七、七二六
甲　大連　正直洋行
乙　齊々哈爾　洪昌盛
丙　奉天　西尾洋行
丁　新京　金泰洋行
戊　圖們　泰隆洋行
己　奉天　榮商會

▲四彩（廿三本）
二六、八二六　一五、二五二　一八、七六〇　三七、〇五九　二一、二〇七　七、〇四八
三九、一二七　三〇、一九四　三四、二九〇　三四、九〇九　一三、五一四　二五、六二七　二五、四九九　四七三　二七、五七〇　四二、〇九四　三八、三〇〇　三六、八九一　一二、七一五　七、八〇三　一八、六三六　二七、六二五　二六、八三四

▲五彩（四十八本）
三四、六八七　三三、七一八　一九、九〇〇　二六、〇八〇
二七、八八七　六、二二八　二五、七一二　四、七〇一　八、三四九　一五、九九一　一五、九七九　一四、四九〇　八、〇三〇　二一、二九六　二七、六〇九　四五、六五八　二三、四二六　三六、五六一　二四、九四二　三九、〇八八　二一、五六六　二四、九六九　五、六五八　四〇、四二〇　四九、六五二　三一、四一四　七、一二九　四三、八〇八
一九、九四五　三三、一六六　一二、九八六　五、五九一　三四、四六一　四六、二二八　九、四一一　二九、二四五　二一、六一四　一九、三四八　四一、〇四四　一九、七八〇　三〇、五〇五　一六、五七五　一三、〇〇五　四二、七四〇　二五、四〇〇　二四、五六四　三五、八二二

愈よあすから歳末特別警戒
治廢後第一回目の歳末
無事故を期す當局

年末切迫に伴ひ強力犯發生し分散匪その他不逞徒輩の橫行潛伏を豫想され何時突發事件の惹起するも計り難い狀況にある時局重大の折柄とくに治廢後第一回の年關を迎へんとする年末警戒は最も重要視すべきものあり首都警察廳に於ては關係機關と連絡協調の上國都防犯の完璧を期せんとする年末特別警戒は愈よ十五日より既報の通り三期に區劃して實施することゝなつたがことに治廢第一回の實施に當り國都警察の全機能を擧げんとするものでとくに警視廳の新選組にも匹適する強力班を組織編成する等物凄い緊張ぶりである、この張切つた年末特別警戒の實質的總元締でもある中島司法科長は左の如く語つた

治廢第一回の年末特別警戒實施に當り犯罪豫防については其全力を傾注して萬全を期せんとするものであるが、非常時局に直面せる時局重大の折柄でもあり市民の協力を願ひ所謂官民一致の下にこれが完璧を期せんことを要望するものである又犯罪發生に對しては速かに屆出られることを望むものである

實業學生號獻納に
商業學校參加

全國民の飛行機獻納に對する熱誠は日を追うて益々高く新鋭機を續々と海陸荒鷲陣に送り活躍させてゐるが、全國學校生徒も參加先に「全國女學生號」の獻納手續を終つたが今回全國商、工、農業中等及び專門學校の職員生徒を打つて一丸とした「實業學生號」を陸海軍へ各一機づゝ獻納して全國實業學校の銃後の熱誠を示すこととなり新京商業學校でも欣然此の運動に參加基金の募集を開始した、尙近く全滿中學校間にも此の運動を起されることとなつてゐる模樣である

國建裏の强盜犯人逮捕

國都建設局裏の强盜傷害事件として當時センセーションを卷き起した昭和十年九月七日午後八時頃馬車夫崔殿臣（三四）の客馬車に乘客を裝ひ乘車した支那人四人組が國都建設局裏に到るや突如崔の咽喉部を絞め剃刀を以て威嚇し馬及現金衣類を强奪の上さらに崔の前額部に傷害を與へた事件の犯人は以來首都警察廳で鋭意搜査中であつたが犯人の一味河北省生れ住所不定趙德五（二六）は十月十二日に鄭喜臣（三四）は十一月二十日に李玉勳（四三）は同月二十二日にそれ〴〵逮捕彼等の自白によつて殘る一名は長春縣小合隆北新甲劉洪吉（四〇）と判明、手配中克山方面に逃走せるとの情報に直ちに克山警務局に手配したが十三日逮捕の旨通報に接し同廳搜查股金箱警尉外一名身柄受取りに急行した、これを以て右强奪傷害事件犯人一味は盡く逮捕となつた

バス早朝割引
十五日から實施
一部路線新設、變更

かねて朝の通勤時に於けるバス乘客の混雜緩和策として新京交通會社では早朝割引を計畫し當局に出願中のところ愈よ十五日より實施することに決定したがガソリンの經濟、出勤時間の嚴守、通勤者の交通費低減と各方面に多大の利益をもたらす適宜の策と好評である、また內地へ注文中の大型新車も到着したので新京驛南嶺直行の新線も十五日から運行することになりこれに伴ひ一部が左の通り變更した

▲早朝割引　毎日起點始發午前八時三十分迄のバス料金を全線五錢均一割引とし割引車には「割引車輛」の標示を掲げる但し日曜及び祭日（日滿同一の祭日）は實施せず

▲二號線（新京驛―金輝路）に新京驛―國務院並に

一、二號線（新京驛―國務院並に新京驛―金輝路）從來の新京驛―國務院迄を新京驛―安民廣場に延長、新京驛―金輝路迄を至聖大路迄に延長

二、六號線（南關―南嶺）新京驛―大經路―南嶺間に變更

三、七號線（經濟部―南嶺）從來朝一回運行を一臺增車しラツシュアワーの便に具ふ

電々ニュース

會社では昭和十三年一月一日から左記電報局に電話交換業務を開始し電報電話局に改定することとなつた

巴彥電報局　濱江省巴彥縣

又同月同日より左記電話取扱所を設置することとなつた

西集鎭電話取扱所　濱江省巴彥縣西集鎭

遺骨凱旋

十三日到着祝町太子堂に奉安された護國の英靈五十一體は在京諸部隊代表、在鄉軍人會國防婦人會、各學校諸團體、市民代表等多數の手によりしめやかに御通夜を過し十四日午前十時三十分新京驛發列車で大連經由內地原隊へ無言の凱旋をした

昭和十二年を顧みて（十四）
事變下におけるネオン街の活躍
國婦「朝日分會」結成さる

驚異的發展首都新京と共に建設景氣の好況の波に乘つて過去膨脹の一途を辿つて來たカフエ、料理店、旅館、飲食店等國都の接客業者ではあつたが漸く一般の景氣が常態に復し落着きをとり戻したかに思はれた矢先突如支那事變と言ふ嵐が卷き起つて戰時體制下の非常時局に直面した、昭和十二年、一瞥する業界また多彩の一年ではあつた

新京カフエー組合

恒例の定期總會を一月十八日料亭千鳥に開催新役員も決定いとも和やかに新らしき年のスタートを切つたかに思はれたが、瀾來暗雲を胎んだ同組合はこの定期總會を終るや日ならず鬱積した內紛が爆發し國都人士の注目の的ともなつた大紛擾を惹起二ケ月餘に亘る間組合は

亂麻

の如く爭ひ亂れたが因つて來るところ感情上の問題にあり迂餘曲折の後當事者相互大乘的見地に立つて問題を仲介の勞を執つた當局に一任、過去の一切を水に流して白紙に還ることを誓明三月五日記念公會堂に於て和解の式を擧げた、所謂雨降つて地固まり、組合長友清（松竹）副組合長高田（富士）以下役員並全組合員一致結束して多難の日を目前に控へ再生明朗なる組合に還へした蓋し同組合としては忘れ難き忍び出のものであらうと共に圓滿解決は組合のため祝福すべきことであつた、由來國都ネオン街も滿洲事變後の異常な建設景氣に伴ひ雨後の筍の群小カフエが簇出したが、景氣の常態化と時代の進運に乘つて設備、調度或はサービス陣にと豪華を誇るグランドカフエ時代への歩みに群小カフエは亜然陶汰され漸次影をひそめて明朗なる企業化に轉換する風潮に向つた、七月十三日業界の淨化を期して時代に適應した新定價を決定の上各店にメニユーを備付けその明朗化を圖り十月十五日は觀光協會主催本社後援のもとに記念公會堂で觀光客及一般顧客に對するサービス改善につき座談會を開催、次いで同月廿三、廿五兩日は女給の常識養成にと見學團を編成國都の名所舊蹟を見學せしめる等また業界の明朗發展に寄與せんとする革新的事業であつた、本年に於ても經營者の更替變轉はあつたが、當局が五月廿一日新取締命令條項認可と共に僞裝喫茶店一掃に乘出した之を契機として喫茶店よりカフエに轉向した火の鳥、ゆりかご、オリンピツク、ローターリー、紅バラ、シゲ坊、ナポリ、美勇起、以上九軒が六月下旬組合に加入し

九月

ダイヤ街「サクラ」の廢業一軒と經營軒數現在五十四軒營業昨年に比し業者の增減は無く順調の歩みを續けた、

七月七日支那事變勃發は人心の緊張と相俟つて夏枯れ時に直面し一時業界に及ぼす收支の上に影響大なるものあらうと思はせたが、業者よく此苦難を順次切り拔けおし迫る年末と共にボーナス景氣に拍車を加へもとの軌道に立返つたかの感がある、戰時景氣の北支から昨年と大差ありませんと業者の語る言葉はあながちもなくまた收支の上からもする誘惑に對し女給の動搖せせ我慢とのみ見るべきではなからう、のみならず支那事變勃發を契機として戰時體制下となるや組合は國旗を作成氣分を一新してこれが國旗の下により以上の結束を固め銃後國民として先づ滿洲事變記念日上八月十八日をトし組合全從業員は新京神社に於て嚴肅なる皇軍の武運長久戰勝祈願祭を擧行更に忠靈塔に詣で護國の英靈にぬかづきこれを慰めつ同月廿日組合店主より一千三圓、從業員より五百四十五圓二十五錢計一千五百四十八圓二十五錢を國防費に獻金、次いで九月廿八日本社を經て五百七十九個の慰問袋を獻納した外各店個々より赤心を表徴する獻金、獻納相次いで行はれ當局をしていたく感激せしめるところあつた

さらに十月四日より銀紙及廢物不用品の蒐集に乘出しこれを續行、又は同組合として餘り省るところなかつた遺骨並に傷病兵出征軍人等の送迎に對しても積極的に働きかけ顔に銃後國民として遺憾なき活動であつた蓋し同組合本年度事中特筆大書すべきは女給軍五百有餘を打つて一丸とする國防婦人會の結成であらう、

嬌笑

さんざめくネオンの影に働く身であるとは言へ非常時第一線の銃後大和島根の女性である身はとの熱血沸然とほとばしり組合長並に役員のよりよき理解と奔走によつて結成諸般の準備なり記念すべき鴻業治外法權撤廢の翌二日記念公會堂において其の名も朝日分會と命名華々しき發會式を擧行前畑分會長統率する全女給軍の一大國防婦人會分會を誕生せしめたのである、正に劃期的のものではあつた、斯くして新京カフエー組合多事多難の時局と共に過去一年幾多成すべきものを成し遂げてこゝに業界の書入れとも言ふべきクリスマスまた新春への必死の商陣を布きジャズの前奏曲と共に昭和十二年のゴールを目指し行進しつゝあるのである

金東漢氏告別式
十五日擧行

三江省特別工作隊長として依蘭縣下の治安工作中强匪のため建國の人柱となつた咸鏡南道端川郡波道面下西里三番地生れ金東漢氏の告別式は十五日午後四時から協和會館にて佛式にて執行される

前兩參議賜餐

十四日正午田邊、矢田兩前參議は勤民樓に於て賜餐、熙宮內府大臣、袁尙書府大臣、張國務總理、星野總務長官に陪食仰せつけられた

古川局長等來京

奉天鐵道局長古川達四郎氏、江口總務課長は十四日午後六時二十分あじあで來京の豫定

赤塚前校長離京

滿鐵本社總裁室榮轉の前新京商業學校長赤塚吉次郎氏及び南滿工專へ榮轉の同校敎諭藤原豐三郎氏は共に十四日午前十時發はとで同校職員生徒外多數の見送りを受けて赴任の途についた

市公署兩科長挨拶に來社

新京特別市公署財務處稅務科長梅野一、同署衞生處防疫科長符志堅兩氏は十四日挨拶に來社

天理敎傳道廳で皇軍健康祈願祭

天理敎滿洲傳道廳では十五日午後一時から新京北安路の同廳で出征軍人健康祈願祭を執行する

丸德商店新築落成

市內吉野町二丁目丸德商店堀川德太郎氏はかねて新築中の店舖竣工いよ〳〵開業の運びとなつたので十五日午後五時公會堂で祝宴を催す

丸福果實店

果實店として新京に既に知られてゐる銀座新道角の丸福果實店では此程開店二周年記念と年末謝恩の意味で時局に鑑み今迄にない思ひ切つた値で大賣出しを開始してゐるが、年末の贈答用として好評を博してゐる

三井實雄氏母堂

電々會社三井實雄氏の母堂ヌナ（六六）さんは錦州の三女方へ旅行中罹病、遂に十三日午後一時死去、十四日錦州に於て葬儀執行、遺骨は十五日三井夫人が新京に持參し雲鶴街二〇六の自宅で告別式を營む

あす（十五日）

▲金東漢氏協和會葬、午後四時、協和會館
▲國劇音樂協會公演、午後六時、西廣場滿鐵俱樂部
▲文藝懇親會、午後六時、寶樓

今晩の主なる放送

六、二五　ラヂオ常識講座（一）（東京）「大電力放送の受信機に及ぼす影響」宍戸忠平
七、三〇　講演（天津）「太原攻略戰」陸軍步兵大佐櫻井武
八、〇〇　浪花節（大阪）春日百合子
八、四〇　大衆物語（東京）「大石內藏之助」栗島狹衣
義士の夕
九、一〇　芝居噺（東京）

本會中央本部職員金東漢儀三江省治安工作に從事中去る十二月七日午前十時三十分依蘭縣湖南營東北方六粁の地點に於て匪賊の奇襲を受け戰死を遂げたるに付此段御通知申上候

追て告別式は十二月十五日午後四時協和會館に於て佛式を以て相營可申候

康德四年十二月十四日

滿洲帝國協和會
中央本部長　于靜遠

演藝・映畫

日本女性讀本 けふから豐樂劇場

豐樂劇場十四日よりの番組は左の如く松竹、東寶二番線を配した二本立である

▽松竹大船「双心臓」故牧逸馬の原作により清水宏の監督作品、上原謙、川崎弘子、高杉早苗、桑野通子等主演

▽東寶「日本女性讀本」菊池寛原作によりA「ゴルフウイドウ」B「離婚の權利は妻にのみあれ」C「最初の浮氣は斷じて封ぜよ」の三部に分れ、夫々山本嘉次郎、木村莊十二、大谷俊夫が監督する、主演者は高田稔、三益愛子、竹久千惠子、江戸川蘭子、北澤彪、嵯峨善兵、古川綠波、淸川虹子、神田千鶴子、佐伯秀男、霧立のぼる等である

人氣スターは誰か?

今年もだんだん押し迫つて、餘す處幾何もなくなつたが回顧すれば今年ほど邦、洋畫共に波瀾を見せたことは珍しいこれをファン側から見ても却々面白い變化を來たしたことであらうから、興味津々たるものがあらうが、某ブロマイド專門店で、この一年間に最もよく賣れたスターの人氣調べを行ひこの波瀾の中からミーちやんハーちやんは、一體誰のブロマイドを一番多く買つて行つたらうか?そこの店員孃の調べてくれたところによると大體次のやうな結果になる

先づ手近な日本映畫から見ると、昨春賣り出した松竹大船の上原謙、同じく高杉早苗が斷然他を壓して男、女優陣の橫綱になつて了つた、次點は矢張り大船の新進桑野通子と佐野周二が占め、之につゞいて大船の幹部スター田中絹代、下加茂の坂東好太郎、第四位は東寶の霧立のぼる、入江たか子、岡讓二、高田稔の古參派は共に昔日の人氣に及ばず、ことに林長二郎が五位以下に落ちたことは甚だ面白い現象で、松竹ブロックのスターがいづれも最高位から第四位まで占據し既成スターを擁して誇つてゐる筈の東寶スター陣はいづれも下位に屬してゐる

洋畫では所謂色男型のロバート・テーラーが第二位、トップはノッポのゲーリー・クーパーが依然人氣を失はぬ强さを見せ、女優ではダニエル・ダリュウが一位、二位、三位は昨年と同樣クローデット・コルベール、グレタ・ガルボの順でテムプルちやんは全く地に墜ちて了つた

新興「懷しの我が子」

新興東京が、來年度の新方針に依る新傾向の作品として、勝浦仙太郎、田中重雄の協同監督を以て着手した川口松太郎氏作「軍國婆さん」より陶山密脚本の「日本の息子」は今度「懷かしの我が子」と題名本極りとなつて所謂正月映畫としての內容と題名に新傾向を發揮することになつた、勝浦、田中兩監督は浦邊粂子、大內弘、小宮一晃、藥地まゆみ其他のスターと共に市內ロケ强行中である

ヨシワラ遂に禁止

早川雪洲、田中路子主演の佛蘭西映畫「ヨシワラ」は製作者に對する內務省の抗議以來、國辱映畫としてその上映は危まれてゐたが、內務省で檢閲の結果、全體のストーリーよりも日本人に對する解釋が餘りにも古く、歪められてゐるので、上映禁止の意向で更に今明日中に內務省、外務省、憲兵隊立合ひの下に試寫した上禁止命令を出すことになつた

クーガン君結婚

チャップリンに見出され往年の名子役と謳はれたジャッキー・クーガン君が去る十一月廿日ハリウッドの聖ブレンダン・カトリック教會で女優のベティ・グレイブル孃と芽出度く結婚式を擧げた、クーガン君とグレイブル孃とは相思の間柄で結婚式が終るとパーム・スプリングへ新婚旅行に出發したが嘗ての「キッド」クーガン君はとつて廿二歲、グレイブル孃は廿歲である

さぼてん

スケート練習を鼲明してゐたモンテの有島みどりと內田岐三子、紅惠子等の諸孃はシーズン來ると共に西公園リンクでスケータスワルツに合はせて颯爽と言ふたいが、ホールの床の上を滑るのとは勝手が違ふと見えてあつちで轉びこつちで倒れ遂には氷上に腰を落付けてしまつといふ狀態で(あゝ、その大きなお尻の當る部分の氷にあやかり度い)其の勇姿を見せてゐます▼が熱心だけは驚くべきもので殊に有島みどり孃の如き疲勞の擧句其の晚の商賣を休んでしまつたりするです▼もつとも彼女チョイチョイ商賣を休むといふのは秘められたローマンスが有つて戀人と樂しい一刻を過す爲ださうです、くわしい事をきゝたいのだがそのいい人に怒られるからと賴まれたから止めておきます▼どうしても氣になる御方は直接本人にどうぞ、但しビシャリと叩かれるのは覺悟の上で…

雜音

帝都キネマ日曜日のヤマを越えた週末二日、三十錢興行に出でた、「南京陷落」に引つかけてあるが實は低調を恐れたからの作戰らしい▼正月番組は「源九郎義經」が間に合はぬので二番手傳次郎の「でかんしよ侍」と「母の曲」に決つたらしい、東寶全プロだからこの番組、東寶の力量を計算するものとならう▼銀座キネマは最近目立つて新興プロを消化してゐないことが却つて幸ひしてゐるらしく大ものが意外に豐富で飄躍するところがないらしい、正月は右太衛門の「旗本傳法」と「白き手の人々」の新興全プロだ

曆

十二月十五日 十一月十三日 水曜 丙子 大安 建 箕宿

● 一白の人 衛生保健に注意すれば他の事は穩かなる日 甲と庚と辛が吉
● 二黑の人 早合點は手違ひを生じ易し熟慮を要する日 庚と壬と寅が吉
● 三碧の人 機に乘じて躊躇せざれば勞少なく功多き日 甲と辛と寅が吉
● 四綠の人 心浮動して萬事取り止めなき日移轉旅行凶 丙と庚と寅が吉
● 五黃の人 過大の望みを起して却て取り返しの付ぬ日 西と癸と寅が吉
● 六白の人 勞苦を惜まず働くが勝思案に耽るも功なし 丁と庚と亥が吉
● 七赤の人 薄志弱行は更に窮境を漂ふべし病難に注意 甲と辛と亥が吉
● 八白の人 人より意外の誤解を招くことあり口入注意 庚と亥と寅が吉
● 九紫の人 家道振作の日進んで吉なるも口舌を避けよ 丙と壬と癸が吉

農家の手持種子 棉花公司で收買
明年度より無償配布行ふ

滿洲國政府は棉花統制法第四條の規定に依り農家の自家繰綿を禁止し實棉一手收買機關たる棉花公司において種子を保存し、明年度より同公司を通じてのみ播種用種子を棉花農家に無償配布することになつたが、同法施行（十月十五日）以前の農家の自家繰綿量は特に南滿において相當大なる量に及び、民間業者の中には斯かる農家の手持種子を巧妙なる手段をもつて買ひ漁る者さへ出で、斯くては明年度種子配給に不足を來す惧あり且つ種子は棉花改良の見地より優良種子のみを統制交付する必要もあるので政府は今般農家の手持種子をも公司をして一手に買上げしめ次年度の配布種子となすことゝなつたすなはち政府は優良種子の確保および輸出、搾油その他による國內種子の消耗を防止する方針よりこれが買上の實行方法および買上價格を次の如く決定し直ちに實施することになつた

▲買上實行方法

一、買上に際しては棉花公司縣當局および棉花協會員と協力し買上の徹底を期すること

二、買上に際しては縣當局の立會を求めて公正なる取引を期す

三、買上種子は農民に不安の念を抱かしめざる樣出來るだけ現地保管方法を講ずること

四、種子保管方法に就いては萬全の處置を講ずること

▲買上價格

等級	價格（新斤百斤）	有效種子步合
一等	三圓〇〇	[illegible]%以上
二等	二圓七〇	[illegible]%以上
三等	二圓一〇	[illegible]%以下

しかして買上價格は特に種子相場に大なる變動がない限り變更せざる方針であつて一等品種子の買上價格三圓はこれを大阪棉實平均相場三圓六十二錢（滿洲國新斤百斤値に換算）に比較すれば（輸出諸掛一圓二十五錢を控除して）約六十錢强の高値であり、斯くの如き買上方針は種子の無償配布と相俟つて政府の棉作奬勵及び棉花改良に對する積極的な保護助長と棉花統制法の完璧を期するものとして最も注目すべき態度である

滿洲鐵材の配給で 審議機關計畫
―日滿商事の統制對策―

滿洲における鐵材需要は年々約五十五萬噸で昭和製鋼所約半分、その他日鐵內地アウトサイダーの配給に依存し來つたが、明年度に於ては滿洲產業五ケ年計畫、北支關係その他一般需要の增大が豫想されその數量は大體七、八十萬噸になるものとみられる情勢に鑑み、日滿商事としては右に對應するため國防關係、鐵道關係等を除き一般建築材料に充てる鐵材供給には將來市場に統制を加へる必要ありとし鐵材配給に關する大審議機關の設置を計畫してゐる、右機關には滿洲國政府當局は勿論鞍山鋼材、住友鋼管、滿洲工廠等在滿各會社を參加せしめるもので、鐵材配給について合理的方途を審議し、各方面の摩擦の一掃を期してゐる

哈爾濱商議
十七日に議員會

哈爾濱日本商工會議所では來る十七日午後二時より議員會を開催、今般公布された商工會法に基く日滿露各商工會議所の合併に關する態度ならびにこれが具體的準備等につき協議することゝなつた、なほ濱江省管下各縣に存する四十餘の商務會の合併存續その他の處理に關しては來る二十日より開催の縣旗長會議にて省當局の方針を說明の上各地の意向を聽取懇談することになつてゐる

都市金融合作社
四理事決定

中小商工業者金融機關としてかねてより設立準備中であつた新京、奉天、吉林、哈爾濱の各都市金融合作社は手續その他諸般の準備も完了したので經濟部では二、三日中に設立許可の指令を發することゝなつたが、これで營口、錦縣二都市合作社を併せて合計六都市合作社の誕生を見るに至つた、四都市合作社理事左の通り

△新京町田知法（前海龍理事）△奉天長谷川幾吉（前遼陽理事）△吉林木藤格之（前梨樹理事）△哈爾濱石井振二（前蓋平理事）

商況欄 十四日前場

▲滿洲中銀爲替
上海向 九九弗〇〇
天津向 九九弗〇〇
紐育向 二九弗八分一
倫敦向 一志二片〇〇

金銀市況
●上海標金 [illegible]

▲阪神爲替
本寄 步 [illegible]
對米賣 二九弗 一六分一
對英賣 一志二片 三二分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付 大引
東新 [illegible]
鐘紡 [illegible]
新東 [illegible]
日産 [illegible]
滿鐵 [illegible]
新 [illegible]

▲大阪株式（短期）寄付 大引
東新 [illegible]
新東 [illegible]
鐘紡 [illegible]
日産 [illegible]
大新 [illegible]

▲大連株式（短期）寄付 大引
[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸 寄付 大引
十二月限 [illegible]
一月限 [illegible]
二月限 [illegible]
三月限 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]

▲大阪棉花
當限 五九八〇
先限 [illegible]

▲大阪人絹
當限 六九〇〇
先限 七三五〇

▲大阪期米
當限 [illegible]
中限 [illegible]
先限 [illegible]

▲横濱生糸
現物 六七〇
當限 六六四
先限 六六五

各地特產市況

▲新京 寄 引
現物 大豆 [illegible]
高粱 [illegible]
玉蜀黍 [illegible]
小豆 [illegible]
包米 [illegible]

▲大連 寄付 大引
[illegible]

海外經濟電報

倫敦金塊 六磅一九志[illegible]
紐育金塊 三五弗〇〇〇〇
倫敦銀塊 一八片二分一
同先限 一八片一六分三
紐育銀塊 四四仙四分三
孟買銀塊 四六留比四分三
スチール株 五五弗八分一
アナコンダ株 三〇弗八分一

▲市俄古小麥
十二月限 九四仙二分一
五月限 九二仙八分一
七月限 八六仙八分三

▲紐育棉花
現物 八仙二一
十二月限 八仙〇四
一月限 八仙〇四
三月限 八仙一一
五月限 八仙一四
七月限 八仙一七
十月限 八仙二四

▲印棉
ブローチ 一六五留比二分一
オームラ 一四七留比二分一
ベンゴール 一三八留比二分一

▲カルカッタ麻袋
青筋 二三留比八分一
鐵筋 二〇留比八分七

▲外國爲替
英米爲替 四弗九九仙四分三
米日爲替 二九弗一四仙
英支爲替 一志二片[illegible]
英日爲替 一志二片[illegible]
印日爲替 七七留比二分一

青春の宿 （七〇）
須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫　（東寶上映）

第一步（五）

まもなく、ひき返した岡見は

『ちよつと、急用があつて、外出しなければならないが……』

と、幸子の方をみていつて

『峰田さん――けふは、ゆつくりして頂いて、いつしよに夕飯をたべたいと思つてゐたんですが……商用で、人にあはねばならんので……失禮ぢやが、子供らと食事でもしてゆつくり遊んでいつて下さい……』

『ありがたうございます……これからも時々お邪魔をさせて頂きたいと思ひますが……』

『どうぞ〳〵……いつでもやつて來て下さい――それからさつきの話ですな……大庭さんが歸られましたら、ひとつぜひお目にかゝれるやうにはかつて下さい』

『承知しました……大庭さんも多分、喜んで、おあひするだらうと思ひますが……』

岡見の出てゆく後姿を見送つて

――まづ、成功だ。

と、讓治は、心に微笑するのだつた。

『讓さん――』

と、ふたりきりになると、幸子が、また、甘えるやうな口調になつた。

『父を、どうお思ひになつて？……』

『いゝ方ですね……とても、やさしい理解のありさうな方ぢやありませんか』

『さうなのよ……』

と、幸子は、讓治によりそつて、そのネクタイを弄びながら

『世間では……ことに、實業家仲間では、うちのお父さんを、ずゐぶん、惡くいつてゐるらしいんですけれど……わたしには、どうして、さう、惡くいふんだかわからないの……少くも、わたしたちにとつては、やさしいお父さんなのよ』

『世間が、なにかといふのは、それは嫉妬心からですよ。他人の惡口をいふのは、實力のないものに限りますよ』

『さう……ほんたうにさうね……讓さんは、何にでも、理解があるのね……あたし、ほんたうは讓さんも、お父さんの噂をきいてゐて、輕蔑したり、嫌つたりしてゐらつしやりはしないかと、それを恐れてゐたのよ』

『僕は、世間の噂を信ずるやうなそんな男ぢやありませんよ……ことに、幸子さんのお父さんは、僕にとつても……』

『……他人ぢやありませんからね……輕々しく、世間の噂なぞ信じはしません……』

『うれしいわ』

幸子は、心から嬉しくてたまらぬもののやうに、弄んでゐたネクタイに强く口づけをした。

『……幸子さんは、僕についてあんまり氣を使ひすぎますね』

と、讓治は、幸子の肩に手を置いて

『兄さんのことでも輕蔑されはしないかと思つてゐるなんていつたり……』

『でも、ほんたうに、心配なんですもの……あなたに嫌はれたらわたし……ほんたうに死んでしまふかも知れないわ……』

『またそんなことをいふ――』

讓治は、ひしと、幸子を抱きしめて――又しても、情痴の世界に、ひきづりこんでゆくのであつた。

旅館の住まゐを出た岡見の自動車は、神戸にはいり――更に、たそがれの海ぞひ道を西に向つて走りつゞけてゐた――今夜こそ、あれも、わしのものになる……。

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價（一部五錢　一ヶ月壹圓）（郵稅一ヶ月拾五錢）
廣告料金（普通一行壹圓五拾錢）（特別一行貳圓五拾錢）
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局專用③二二〇五）（營業局專用③三三〇〇）
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

眞の持久戰はこれから
南京陷落は未だ序幕
近衛首相、聲明を發表

【東京國通】政府は南京陷落の重大意義に鑑み、今後に處する帝國の方針に關し十四日の閣議の決定に基き、正午近衛首相談の形式をもつて左の聲明書を發表した【寫眞は近衛首相】

さしもの南京がかくの如く早く陷落したことは寧ろ意外なほどで、これ偏へに陛下の御稜威のしからしむるところであるが、またわが陸海軍の忠勇のいたすところ國民擧つて感謝ずる次第である、殊に戰傷死者に對しては捧ぐべき言葉を知らない、今事變の當初において日本は出來るだけ不擴大解決の方針をとつたので戰略的にはそれだけ日本に不利であつた、それにも拘らず僅か數ヶ月にして北は黃河以北の大地域を席卷し、南は江南一帶の要塞地帶を擊破した皇軍の實力については事實が雄辯に語つて餘すところはないと思ふ、獨り日本軍隊のみならず總じて今日の日本の實力に對する測量違ひが南京政府の致命的錯覺であつた、自分は支那はこの點に關する從來の誤謬を訂正し、この上無用なる抵抗をやむべきであると思ふ、諸外國もまた

東亞の安定力

たる日本の地位を正しく認識するに相違ない、但し支那の軍隊も確かに強くなつた、あれだけの軍隊を本來の使命のために使はず見當外れの方向に使用したのはくれぐれも殘念であつて、これは全く支那指導者の責任といはねばならない、所謂「一元正しくして末成る」を逆に行つて國民政府は排日を前提として支那の民族主義を動員、千仭の功を一簣に缺くの結果を招いたものである、われわれは今日まで一貫して支那がこの點に猛反省を加へ、翻然として日支提携の大道に歸らんことを求めた、松井最高指揮官の最後の投降勸告もこのやむを得ざる苦衷に出たのである、これに對し一顧も與へなかつたので總攻擊を敢行するよりほかなかつたのである、南京陷落の報に接してわれわれは當然の勝利を喜ぶ前に、同文同種五億の民衆の立場に立つて彼等の救ふべからざる迷妄を悲しまずにはゐられない、しきりに南京死守を豪語した蔣介石は逸早く脫出し今尙長期抵抗を呼號してゐるが近代戰爭は軍事のみならず產業その他の全般にわたる

國家總動員の

體制の上に行はれる、所謂ゲリラ戰術の效果を期待する等といふ事は例によつて共產黨の術中に陷るばかりである、國民政府は外交的にも、實力行動においてもその極限を盡した、しかもその結果に對しては責任をとらず首都を棄て、政府を分散し今や一個の地方軍閥に轉落しつゝある今日、なほ毫末も反省の色なきこと明白になるに至りてはわれわれも改めて考へ直すほかはない、蓋し日本は抗日分子と軍隊とに對しては飽くまで膺懲の手を緩めぬが、支那一般民衆の生活に對しては關心なきを得ぬ、凡そ人民のあるところ政府なき能はず、その政府たるや實體あるものでなければならぬ、しかるに北京、天津、南京、上海の四大都市を拋棄した國民政府たるものは實體なき影に等しい、しからば國民政府崩壞の後を受けて方向の正しい新政權の發生する場合は日本はこれとゝもに共存共榮具體的方策を講ずるほかはないであらう、今次事變において不慮の戰果が友好的なる第三國人の生命財產に及んだことは同情に堪へぬ、おもふに今や世界は

一個の變革期

にありこの世界の時運を正解するものあらば、親日的基礎の上においてのみ支那の強化刷新は成功するのであらうし、またかゝる新支那の出現によつて歐米諸國の東洋における利益ははじめて安全であることを疑はないであらう、支那事變は東亞における一個の悲劇であるが、この種の悲劇を繰返さぬためにはこの際日本は根本的手術を回避してはならぬ、南京陷落はこの意味からいへば全般的な支那問題の序幕であつて眞の持久戰はこれから始まると覺悟せねばならない、この際內治外交百般にわたり國民諸君に一層の御奮鬪を御願ひしたい

南京陷落奉告祭

【東京國通】南京陷落の歷史的な朝を迎へて陣歿の將兵鎭まる九段靖國神社では、十五日午前九時より南京陷落の奉告と國威宣揚祈願祭を執行することになつた

總領事館に半年振りて日章旗

【南京十四日發國通】南京全市は早くも秩序ある皇軍の統制下におかれた、アスファルトの坦々たる道路やわが空襲を怖れ市內各所に掘られた避難壕の上には暖かい小春日和の陽光が朗かにふりそゝぎ皇軍萬歲の聲は到る處に爆發してゐる、市內一周の記者は先づ日本總領事館を訪れ日高參事官が最後まで死守した總領事館屋上には半年振りで朗かな日章旗が飜つてゐる、十三日午後五時岡本（保）部隊が奪還したのだ、錆ついた鐵門を開けて入ると庭には憐れ鉢植の菊が枯れしほれ落葉が散亂して荒廢の感なきを得ない官邸內は流石館員一同が沈着に引揚げた跡が整頓した器物の配置によつて看取され國民政府の管理下に總領事館は掠奪の災を免れドアに貼りつけられた封印がそのまゝに殘されてゐるが、本館は支那軍の野戰病院に當てられ各階各室にぎつしりと詰め込まれた約一千の傷病兵が薄眼を開けて警備のわが兵士の顏を窺つてゐる、各國の大國旗を揭げた建築物にはわが空襲の跡はなく、街路の戰跡見物に出かけて來た外人達は一樣に「日本軍の正確な爆擊には驚嘆しました、一般の被害はなくその代り軍事施設は完全に叩き壞されました、日本軍が來たのは嬉しい、歡迎します」と口を揃へる、わが將兵は國際委員の統制により避難民區に集まつた南京市民といろいろ話しあつてゐる

新政府成立で
最前線將兵勇氣百倍

【○○根據地にて十四日發國通】前線數百里北支戰線の勇士達の中には未だ南京陷落の報すらゆきわたらぬ有樣で、一死報國の熱情に燃えて零下十度から十五度の酷寒と戰つてゐるが、中華民國臨時政府成立の報は十四日○○根據地から飛行機をもつて前線に傳へられ「われ等の戰つたあとに今こそ輝やかしき實を結んだのだ」と惡戰苦鬪の辛苦もその一瞬にけし飛ぶ思ひで心ひそかに今はなき戰友の上に思ひを馳せ、皇軍出師の意義を感銘し勇氣百倍最前線の各部隊は勇躍してゐる

南昌を空襲
卅五機を擊滅

【上海十四日發國通】艦隊報道部十四日午後六時發表＝海軍航空隊は十四日午後再び長驅して敵の空軍根據地たる南昌を空襲し新舊兩飛行場に待機中の敵を爆擊、約四十機中廿八機を爆擊炎燒粉碎せしめなほ敵十數機と空中戰鬪の結果敵機七機を鄱陽湖附近に擊墜せり

安慶飛行場爆擊

【上海十四日發國通】奧宮、手島兩大尉及び村田中尉の指揮する○○機は十四日午後三時安徽省の安慶に現れ同地飛行場の軍事施設に○○キロの巨彈を浴せた、この日安慶上空にも地上にも敵機は姿を見せなかつた

南京飛行場に軍用機着陸

【○○基地十四日發國通】神崎部隊の植本伍長操縱、牧田中尉搭乘の陸の隼○○機は十四日朝○○基地を離陸、午前九時卅分南京郊外大校場飛行場にわが軍用機最初の車輪を印し無事基地に歸還した

長谷川長官を迎へ
けふ海軍南京入城式

【○○艦上にて十四日國通】首都南京表玄關揚子江を制扼したわが○○戰隊は十五日長谷川支那方面艦隊司令長官を迎へ國民政府海軍部前の廣場で盛大なる入城式を行ふ豫定であるが、この日長谷川長官、近藤○○艦隊司令官並に幕僚以下、陸戰隊、海軍軍砲隊約一千名が南京城內を隊伍堂々行進、陸軍部隊と呼應し千古に輝く入城式の燦たる繪卷きを繰り展げることゝなつた

皇軍の庇護に
南京市民感謝

【南京十四日發國通】避難民區に收容された市民はその數十萬と推定されるが、彼等は我軍當局の機宜を得た工作と嚴格なる軍律によつてその生命財產を完全に保護され皇軍の恩威に唯感謝してゐる、中山大通に沿ふ下關、挹江門には尙多數の敗殘兵あり、わが入城部隊は十四日正午に至るも掃蕩攻擊を繼續中だが、市中肅淸工作の進展に伴つて人心は頓に落着き安堵を來し早くも家族三々伍々歸宅する者もあり支那軍の頑強なる抵抗によつて一時死の街と化してゐた南京も漸次常態に復しつゝある

天皇陛下、陸海軍將兵に
優渥なる御言葉を賜ふ

【東京國通】天皇陛下には南京攻略に際し陸海軍將兵の勞苦を思召され、特に優渥なる御言葉を賜はる旨御沙汰あらせられたので、お召しにより閑院參謀總長、伏見軍令部總長兩宮殿下には、十四日午前十一時四十分宮中に御參內、天皇陛下に拜謁仰付られ左記御言葉を拜し御前を退下遊ばされた

【十四日午後一時大本營陸軍部發表】本日午前十一時四十分兩幕僚長宮殿下を宮中に召させられ、左の如き優渥なる御言葉を賜はりたり

中支那方面の陸海軍諸部隊が上海附近の作戰に引續き勇猛果敢なる追擊を行ひ、速かに首都南京を陷れたることを深く滿足に思ふ、この旨將兵に申し傳へよ

大本營陸軍部に
清酒を御下賜

【東京國通】十四日午後一時大本營陸軍報道部發表＝天皇、皇后兩陛下より時局多端な折柄御耐勞の思召しをもつて大本營陸軍部職員に對し清酒一樽を下賜せられたり

松井軍司令官佈告

【南京十四日發國通】皇軍の目的を闡明せる松井軍司令官の佈告は民心安堵の上に偉大なる效力を發揮してゐるが、佈告全文左の如し

本軍は軍の行動開始以來百戰百勝各所の抗日軍隊を潰滅して今や治安は既に恢復せり、惟ふに本軍今日の作戰目的は抗日軍隊をセン除するにあつて一般民衆を作戰の對象とせざるのみならず進んで其安全を保障し成業を保護せんとするものである、仍つて居民は速かに歸宅して祖宗と鄕里を重んじ、本軍に信賴して居に安んじ業を樂しめ、但し本軍の行動を妨害し或は本軍に危害を加へんとするものは軍律に照して嚴重處分すべし

迷夢さめぬ蔣
對日抵抗繼續を宣言

【南京十四日發國通】首都南京死守を豪語した蔣介石の夢も皇軍破邪の鉞鋒の前にもろくも屈したが、蔣介石はなほも獨裁の夢捨てやらず、十三日對日抵抗繼續の旨の宣言を發表した、さきに經濟都市上海を喪失、さらに北京においては內國民衆の興望を擔つて臨時政府の成立を見、今や蔣政權の政治、經濟、軍事の實權全く地に墜ち民衆は全く離反せる實狀にあるにも拘らずなほ民心收攬に汲々たる蔣の宣言は敗軍の將の悲鳴に似て哀れをとゞめてゐる

齋藤駐米大使
遺憾の意表明

【ワシントン十三日發國通】齋藤駐米大使齋藤博氏は十三日午後一時國務省にハル國務長官を訪問、パネー號事件につき正式に遺憾の意を表明したが、ハル國務長官はこれに對し米國側の見解を表明、ル大統領自身の覺書に基き米國政府の態度を闡明した、又平田陸軍小林海軍南大使館附武官も大使と相前後してそれぞれ陸海兩省首腦を訪問訓令に基いて遺憾の意を表し、それぞれ陸海兩省長官に傳達を依賴したパネー號事件の報に一時はワシントンの空氣は緊張をみせたが、米國政府が一切を明みに出して適切な方法をとり一方日本政府が速かに誠意を披瀝したので大いに好感を持たれ險風は忽ちに去り漸く靜けさをとり戾さうとしてゐる

臨時政府宣言

【北京十四日發國通】中華民國臨時政府宣言左の如し

國民黨政柄を竊據して民衆を欺罔すること十有餘年、災禍洊に臻り稅斂苛細、內は民生を劫奪して逆政相踵ぎ外は土地日に削り反復して共黨を容納す、倒行逆施して社稷の將に顚覆することを顧ず然も尙且つ恬として恥を知らず、共黨の唾餘を拾ひて黨權は一切

するこ能はず、同胞の生命何處に架託せんや、同人相謀り中華民國廿六年十二月十四日北京において臨時政府を樹立す、志は民衆國家を恢復し汚穢なる黨治を洗滌するにあり、絕對に共產主義を排除するにあり、東亞の道義を發揚し世界友邦との親睦を敦うするにあり、產業を開發して民生を向上するにあり、權貴を制定し中華相安んぜしむるにあり、總て從前政府の對外義務にして既に國民へ公にしたるものは吾人それに代りて一切の責を負ふ、萬惡の國民政府は非を悟りて民衆を瞞せし罪を陳謝し引咎下野し人民に政權を返すべし、若し頑として大言壯語尙止めずしてその罪を蔽はんか、陸沈の禍は形容すべからざるものあり、以上の如く國民黨中にも老成碩望の士に乏しからず、我等と同じ心理を有するものあり、吾人ははじめより區域分別の見解を有せず、諸公臨幸せなれなば共に大局支持の任に當らんとす、要するに同好同志なるが故に決して一律に排斥する意なし、天下は公器なるため一黨一派の壟斷を許さず、皎々たる心は天日に誓ふべし、同人は世變に飽經して垂暮として

何等の

企圖なし、但し中國人として財倫徒により祖國を斷送せらるる事を見るに忍びず故に茲に起上り大難を冒してその所信を遂行するものなり、近き將來において國家の政治が軌道に復歸すれば我等は相携へて鄕里に歸るべし、茲に宣言す

中華民國二十六年十二月十四日
北京に於て
中華民國臨時政府

北支派遣軍當局談

【天津十四日發國通】南京陷落及び新政府成立に對し北支派遣軍は左の如き當局談を發表した

皇軍出動して暴戾なる黨軍及び支那當路膺懲の師を起すや忽ちにして南北を席卷し、北にあつては北支を制壓し、南にあつては上海を突破して首都南京を攻略した、僅々五月餘りにして百數十萬の黨軍を完膚なきまでに覆滅し、國民政府を潰亂に陷らしめるの戰果を收めたことは、皇軍の威武を發揚するに充分であつたが、殊に敵は南京防衛のためには數年の日子と巨大なる勞力經費をもつて密かに難攻不落を誇つてゐたのであるが、敵の最後の反擊に對して陸海相呼應して善戰し、遂にこれを破碎陷落せしめたる友軍の健鬪に對し遙かに敬意を表すると共に

同慶

の感を深くする次第である、皇軍出動の目的は屢次宣明した如く、暴戾なる黨軍及び當局を膺懲してこれを反省悔悟せしめ、東亞の平和復興の大道に復歸せしめんとするにあつて、その目的達成のためには前途尙ほ遼遠である、南京政府は今や潰滅に瀕しつゝあるも無禮なる支那軍は遂に反省することを知らず、ひたすら敵意に事態惡化を圖つて熄まざることは寔に遺憾に堪へないところである、然るに今回大局を認識し時務に通達せる長老、名流、有識の士は遂にこれを坐視するに忍びずとして慨然奮起して北京に中華民國臨時政府を樹立するに至つた、黨人專制の惡弊と容共の秕政を一掃し、平和の實現、同胞の救濟、東方道德の高揚、友邦との敦睦を期する同政府は、支那の危急を挽救するものたるのみならず東亞永遠の平和復興の端緒を開いたものである、殊に彼の南京政府の如きは現に一地方政權に轉落し、人心又全く

離反

して滅亡せんとしつゝあるに反し、中華民國臨時政府は支那の正統を麿承すべき使命と興望を負有して誕生した、その標榜するところの宣言について見るに、情理を備へ時勢に適し內外の信任を博するに足るもので、塗炭の苦をなめつゝある支那民衆は翕然として新政下に參じ、復活更生の幸福を享くるに至るであらう、皇軍はもとより中華民國臨時政府の成立を慶賀し、その健全なる發展を祝福すると共に十分なる支持協力に吝かならぬものであつて、新政府委員諸公には折角勇奮健鬪せられんことを切望してやまない

行政司法委員會組織綱領

【北京十四日發國通】中華民國臨時政府は十四日成立式典擧行と共に行政司法兩委員會組織綱領を左の如く公布した

▲行政委員會　行政委員會は實行機關として議政委員會の決定せる事項を施行す、行政委員會に秘書廳及び行政部、治安部、敎育部、法制部、災忌救濟部の五部を置く、行政委員會の各部長左の如し
委員長王克敏、行政部長王克敏（兼任）治安部長齊燮元、敎育部長湯爾和、法制部長朱深、災忌救濟部長王揖唐

▲司法委員會　司法委員會は司法事務を管掌す、同委員會に秘書廳及び法院を置く委員長は董康とす

▲國旗＝五色旗▲年號＝中華民國年號を繼承す▲首都＝首都は北京とし、北京、天津に特別市制を置く（北京特別市長江朝宗）（天津特別市長高凌霨）（河北省長兼任）

人事往來

▲櫻山四郎氏（映畫業）十四日東京國都ホテル
▲松浦一二氏（北滿公司）同
▲古屋要氏（會社員）同同陽ホテル
▲吉崎民之輔氏（同）同
▲木村定次郎氏（同）同
▲森下義之助氏（建築技師）同
▲今津十郎氏（會社員）同中央ホテル
▲加藤久吉氏（官吏）同
▲四山信夫氏（電々社員）同
▲平島大市氏（滿蒙毛織）同
▲藤岡一齊氏（鴻業公司）同
▲柿本貞氏（滿炭社員）同
▲谷村清兵衞氏（同）同
▲藤岡新一氏（會社員）同
▲土井誠一氏（同）同

偶語

馬場內相挂冠し末次信正大將が內相として臺閣に列した▼本年五月三十一日林內閣瓦壞にあたり後繼內閣の首班として多分に衆望を蠅めながらその時期にあらずとし▼靜かに宇內の形勢を觀望してゐた大將ではあるがいよいよ出馬したところを見ると現下の狀勢に一大變革を要することが肯かれる▼親任式後內相として述べた抱負の中に〃右せんか左せんかの時でないことは勿論だ▼そう理想通りにもゆかないが既に決つた國策の線に沿うてその方面に向つて一路邁進することだと信じる〃といふことを言つてゐる▼その國策の線といふのは所謂○○○○であり大將の內相就任は必ず來るべき末次內閣を多分に約束づけるものと見てよからう▼北支五省に五色旗翻る新政權が誕生したこの國のはらからを救ふため滿洲國協和會で慰問品を募集せんとするは時宜に好適せる企て▼五族同胞よ起て而して新生同胞に溫き手を差し伸べん哉

社說 支那政治の新段階

一

一昨十三日にはわが軍の南京完全占領が成つて、支那國民黨政府の一地方政權化は愈よ明確な事實として承認されるに至つた。恰かもこの情勢に相應ずるが如くにして、昨十四日北京に新政府の樹立を見るに至つたことは、支那民衆の待望をこゝに具現したものとして、われらの慶祝せんとするところである。この新政府が、わが皇軍正義の師進んで暴戾國民黨軍を掃蕩した後に各地に生れ出た友邦協和反共滅黨、自治新生の大旆を揚ぐる地方治安維持會、地方臨時政府等を統合するものであることは明白である。その包含する地域より見て、またその今後になさんとするところより考へて、これを新中央政權となすことは少しも不當でない。支那政治の新しい段階は今築き始められたことを知り得るのである。

二

新政府は第一に、國民黨の一黨政治を掃蕩し、民衆本位の政治を復活せしめることを期してゐる。共產主義を絕對に排擊することを標榜してゐるのは言ふまでもない。而して友邦との敦睦またその當然の結論である。われ〱はこの新政府に網羅された人材に對して當然の信賴をかけるものであるが、何よりもこの新政府が掲ぐるところの施政大綱が現實に力強く實現されて行くことを待望せざるを得ない。それに依つてのみ、新政府が實質的に前代の國民黨政治とその內容を全く異にすることが支那民衆の眼前に實證されるであらうからである。われ〱は今後に新政府のなすべきところはまことに多端且つ重大なものがあらう。われ〱はこれに對して心からの支援をおくりたいと思ふのである。斯くして多年われ〱の念願とした日滿支國交の良き發展が實現することを期待し得るのは、われ〱にとつてこの上も無い欣快である。

三

この際更にわれ〱は、世界諸國がこの新政府に對していかなる態度に出るかを注視したいと思ふ。もとよりこの新政府自體は、かゝる列國の擧措等を顧慮することなく一路その目的とするところに邁進すべきである。而して現實の成果をもつてこれら列國をしてやがて必然に認むべきものを認めしめることを期すべきである。これまで南京の所謂民黨政權と程度の差こそあれ何程かの交涉を結んで來た列國は、或ひは舊い關係に對して執着を持ち、新しい事態に面して困惑し、その方途に迷ふことであらう。敗北國民黨の一派はまた必死に、好餌をもつて列國に縋らうとするであらう。しかしわれ〱は支那の民衆こそ今やはつきりとその就くべきところを知り、向ふべき道を知つてゐることを信じ新政府將來の躍進を希願する。

臨時新政府成立式 盛大に擧行さる

民國五色旗十一年振りで飜る

【北京十四日發國通】遂に北支に待望の新政府樹立の日は來た、前夜來の吹きつのつた寒風も今日はスツカリおさまり新首都北京は穩かな

陽光を浴び絕好の新政府日和だ、臨時政府成立式の擧げられた居仁堂の古雅な建物を繞る舊南海の池にはスツカリ厚い氷が張りつめて陽光にキラキラと輝いてゐる、今は葉一つさへもつけてゐない楊柳の並木路の彼方には遙かに北海公園の眞白なラマ塔がクツキリと蒼穹に浮んでゐる、正面には紫金城の美しい青磁の色が今日の佳き日を壽ぐかのやうに照り映えてゐる、午前十時半頃から新政府の要人達が顏に喜びの色を漂はせながら續々と自動車を連ね新國旗たる五色旗が十一年振りで燦然と掲げられてゐる居仁堂の大門の中に消えてゆく、美しい五色の瑠璃瓦で葺かれた廻廊を辿つて右に折れ、幸福のシンボル十二支の像をながめながら大理石に磨かれた

階段を昇りつめると藍地に金色鮮かな居仁堂の大額がかゝつてゐる、式場の正面圓柱は五色の裝飾が施され簡素な式場には嚴肅な氣が漂つてゐる、中央には新政府の要職に就くべき江朝宗氏を最右翼に高凌霨、王克敏、湯爾和、董康、王揖唐、朱深、齊燮元の諸氏が禮服に威儀を正してずらりと年齡順に居並び、右側には來賓左側には支那側要人が列立する、定刻午前十一時江朝宗氏が立つて嚴かに開會の辭を述べこゝに世界史上に記念すべき中華民國臨時政府成立典禮の幕は切つて落された、やがて董康氏が立つて正面に進み兩手で靜かに國旗掲揚の紐を持ち全員起立の裡に嚴かにこれを掲げる、思へば民國の五色旗が國民黨の青天白日旗に代へられてから十一年振り、再び仰ぐ五色旗に

諸員の感激は又一入深いものがある かくて國旗に對し三鞠の禮を行ひ、終つて湯爾和氏は正面に進んで國旗に禮拜し音吐朗々國民黨一黨專制政治排擊、共產主義拂除、東亞の道義發揚を綱領とする新政府樹立の宣言を朗讀する、正に記念すべき數分間である 終つて王克敏氏は新政府委員の職掌分配を行ひ、こゝに全く新政府としての機構は成つた、次で來賓より祝辭を述べ新政府の前途を祝福すれば參列の諸員の眼には新たなる感激の淚がキラリと輝き、かくて意義深き式典は滯りなく終了、中華民國萬歲を司法委員會委員長高凌霨氏の發聲で、日本帝國萬歲及び東亞の萬歲を議政委員會常務委員王揖唐氏の發聲で夫々三唱、一同シヤンペンの盃を擧げて新政府の誕生を祝福した、時に午前十一時卅分、市內各所には慶祝の爆竹が鳴り響き「慶祝臨時政府成立」のアドバルーンは

昨日までの「日軍占領南京」のアドバルーンに代つて新首都の空高くあげられ市民の歡喜はその絕頂に達した

古都北京は再び首都たり

慶祝二重奏の北京

【北京十四日發國通】晴れの新政府樹立の今日、北支民衆喜びの日は來た、古都北京が再び中國の首都として

世界に華々しくデビユーする日が來たのだ、全市は到る處五色旗の氾濫だ、戶每に掲げられた五色旗の中には民國時代のものである汚れの目立つた時代ものゝ五色旗が多い、北京市民は國民黨の青天白日旗を掲げつゝも十一年間にわたつて五色旗を大切に保存してゐたことが判明、まさに一陽來福の五色旗がはじめて陽光を浴びて登場したのだ、南京陷落祝賀のため造られた市中の裝飾は一夜にして直ちに慶祝新政府成立の祝賀となりまさに喜びの二重奏で市中には慶祝氣分が橫溢してゐる、朱色の中南海公園大門に掲げられてゐた北京地方維持會の大門標は午前十一時半新政府成立終了とゝもに「中華民國臨時政府」の木の香も新しい門標に代へられた、各城門にはそれ〲五色旗が掲げられ冬晴れの蒼穹に高く浮んで慶祝のアドバルーンとゝもに平和の氣分は漲り、和やかな陽光が式場居仁堂の甍に照り映へ中海に張り詰めた氷にたなびく霧は次第に薄らいで遠く景山の樓廓や北海の

純白な喇嘛塔がぽつかりと浮んできた、古都北京の俤は久振りにその眞の姿を現したかのやうだ

冀東自治政府 近く新政權に合流

【天津十四日發國通】冀東防共自治政府長官池宗墨氏は十三日各機關に通電を發し國民黨の秕政を痛擊し健全なる新政府樹立を希望しこれを擁護する旨闡明した、冀東政府幹事ならびに唐山商會その他各會も一致して同趣旨の通電を發した、右は民益を代表する新政府成立とゝもにこれに合流することを明示せるものにして、過去二年間餘自治政治をもつて敢然國民黨に對峙し來つた冀東政府もいよ〱近く解消されることゝならう

新政府成立式典の中繼放送

【北京十四日發國通】中華民國臨時政府成立の歷史的式典を機として北京、東京、新京の同時中繼放送といふ日本放送界はじまつて以來の記念すべき放送が行はれた、放送は十四日午前十時(北京時間)から十九分、マイクは晴れの式典を行ふ大廣間の隣室に据ゑつけられた、晴れの大任を帶びたアナウンサーは奉天より事變のため北支に派遣されて活躍を續けた滿洲放送協會奉天放送局勤務の佐藤照治氏と北京放送局の王本職氏だ、放送は有線をもつてX・J・O・P(北京)から天津へ、天津から無電中繼で全日本、全滿洲に送られ、また一方レコードに錄音されるわけだ、定刻午前十一時諸員それ〲所定の位置につき、まづ江朝宗氏が開會の辭を述べるところからスイツチが入れられ、放送室からは嚴肅なる式の模樣が手にとるやうに聞える、佐藤、王兩アナウンサーは緊張に顏面を紅潮させながらこの記念すべき光景を一言も洩さじと吹込んでゐる、かくて中華民國萬歲、日本帝國萬歲東亞萬歲の聲は滿堂を壓し、こゝに新しいスタートを切つた新中華民國成立の式の實況放送は深い感銘を與へて終了した、時に午前十一時卅分、東京、新京、北京の日滿支三首都を結ぶ平和の聲の連絡はわが國のみならず、東亞諸國の歷史的出來事として大成功裡に意義深き放送は永く記憶にとゞめられるであらう

この親にしてこの子あり

見事蔣の御曹子に肘鐵 ミス上海王令孃

【北京十四日發國通】新政府の大元締行政委員會委員長として蔣介石政權に見事背負投げを喰はせた王克敏氏の愛孃が

父親よりも一足先きに蔣一家に愛想をつかし肘鐵を喰はせたといふエピソードがある、王克敏氏の第四女は最近まで兄弟と共に上海に居住、美貌の彼女は昨年春のことミス上海として雜誌「良友」の書報にその美しい姿を掲載され若い支那青年の胸をときめかせたのであつた、當時今をときめく勢の蔣介石の次男蔣緯國がこの寫眞を一目見たゞけでボーツとなつたのも無理からぬ次第是が非でも孃のハートを射拔かうと綿々たる思ひを述べた求愛の手紙を彼女に送ること四度に及んだ、しかし王孃は青年の態度を快く思はず親の意向を掬んで拒絕した、王克敏氏も自分の家は名門であり蔣一家の如き成り上りものとは姻戚となるのを厭ひ、その結果蔣青年は失戀の悶々たる胸を癒すべくドイツに外遊したのであつた、ミス上海と謳はれた彼女も既に父の後を追つて上海から新首都北京に向ふ途上にあるが、この親にしてこの子ありの

見事な親子コンビで蔣父子をノツクアウトしたといふので新政府成立の今日北京の話題となつてゐる

一死報國の將兵に深甚の敬意を表す

南京陷落を祝して杉山陸相談

【東京國通】上海占領以來わが皇軍は疾風迅雷の勢をもつて頑强に抵抗せる支那軍を席捲し、玆にその首都南京を攻略したるは眞に欣快に堪へないところである、顧みるに八月二十三日上海方面の作戰を開始してより玆に百十餘日、この偉大なる戰果を獲得せるは偏へに御稜威によることは申すまでもなきところながら亦忠勇義烈なる皇軍の活動と擧國一致せる銃後の熱誠の賜物であつて、眞に感謝感激に堪へぬのである、然し乍ら戰局の前途遼遠であり、國際の情勢は豫測を許さぬものあつて、さらに兜の緒を締めて聖戰の大目的を達成するまで益々堅忍持久、之に邁進せねばならぬのである、この間尊き犧牲となり或は名譽の戰傷を受け又は不幸病に罹りたる幾多將兵に思を馳するときは心から崇敬感謝の至誠を捧げざるを得ざるものである、屍を馬革に包むは武人の本懷とは申せその勇士の家族に對し家門の譽はさることながら深厚なる御同情を禁ずるを得ないのである、この劃期的の戰捷に對し感謝慶祝に堪へぬとゝもに一死報國の至誠の下に行動せる將兵に對し深甚の敬意を表するものである

ウン到頭陷ちたか 寺内軍司令官大滿悅

歡喜に湧立つ天津

【天津十四日發國通】待ちに待つた南京陷落の快報が十三日午後十一時

電波に乘つてピリピリと傳はるや天津市民の間には期せずして萬歲々々の聲が其處此處に湧き上り氣の早い連中は日章旗を手に街頭に飛び出しお目出度う、お目出度うの連發だ、市內各活動館、ダンスホール、カフエーではお客さん一同總立ちとなつて萬歲々々で湧き立つ大騷ぎだ、南京陷落祝賀會を待つて市內の角々に作られたアーチには俄かに五色の電燈がパツと點されて在留邦人一同は堪らなく嬉しい、この悅びを誰に分けよ、眞先に感謝の眞心を捧げたのは天津神社だ眞白く霜のおりた石疊を踏みながら鳥居をくゞる人達が次から次に陸續と續く、神社の直ぐ近くにある宮島街の宏莊な軍司令官々邸には煌々と電燈が點つて居る、日頃早寢早起きの北支派遣軍司令官寺內大將はもう寢室に入つて居たが飛松副官の「南京が陷落しました」の報告にベツトの上に起上つた大將は「ウンとう〱落ちたか、既定の事實だ」と大滿悅の樣子だつた、愈よ

成立せる新政府樹立の喜びと南京陷落の喜びの二重奏は人口百廿萬の大天津を歡喜の渦の中に巻き込んでしまつた

耳に聞えぬ超音波でガソリン精製

田鶴技手の世界的大發見

【東京國通】耳に聞えない超音波を科學的に應用して極めて簡便且つ

低廉に重油からガソリンを精製出來るといふ世界的發明が遞信省電氣試驗所第五部田鶴濱武技手(廿九)の苦心研究によつて完成された、さらに實驗室における成果を工業化へ一步前進させるため同技手は近く第五部長貞清技師の指導を得て半工業的實驗に着手することになつたが、燃料問題の行手に輝かしい曙光を與へる新研究として軍事上產業上頗る注目されてゐる、從來ガソリンを精製するには加熱若くは高周波電流によつて石炭を液化するかまたは重油をクラツキングする方法が採用されてゐたが、この種の方法は頗る煩鎖な操作と莫大な費用がかゝつた、同技手の超音波精製法はこの短所を見事に打破しこれに用ひる超音波發生裝置もまた同氏獨特のもので兩側に特別の銅メツキを施した厚さ五粍の水晶板に五百乃至一千ワツトの眞空管によつて電氣振動を與へ每秒に約五十萬サイクルの超音波を發生させるこの强大な超音波を約二時間重油に投射して重油の鑛分子を分解し、引火點の低い

輕油すなはちガソリンを精製するものである、今後の半工業的實驗においては實驗の五十萬サイクルよりもさらに數倍振動數の多い超音波を發生させ連續的に重油からガソリンを精製しようといふのである、田鶴濱武技手は語る

私の研究がおそらく世界で最初ではないかと思はれます、ガソリンの精製のほかに超音波を應用して魚油の惡臭や褐色を除去する研究を進めてゐますが、これも間もなく完成出來る筈です

同盟通信社員 山崎上等兵重傷

【南京十四日發國通】藤田戰車隊に從軍中の山崎上等兵(同盟本社總務局社員)は十二日正午頃南京城西南角占據の際、勇躍奮戰中敵地雷火のため前額部に重傷を負つた、生命は取止めるらしい

大公報、申報停刊

【上海十四日發國通】南京、上海の言論界に堂々たる論陣を張つた大公報及び申報は南京落城を轉機としていよ〱十五日を期し上海版を停刊し漢口に立籠る旨を發表した、大公報は十四日の一二三八三號の最終版において上海讀者に暫しの別れを告げたる後、戰に破れたるとも敵に投降すべからずとの趣旨を述べた非投降論なる論說を掲げて最後を裝つてゐる

自動車路線三線 營業開始

鐵道總局發表=鐵道總局所管の左記自動車路線三線は、十五日より旅客荷物運輸營業を開始する

一、法庫—哈拉泌屯間四十八キロ
一、明月溝—安圖間百二十四キロ
一、哈爾濱—樂安鎭間卅キロ

經費百萬圓で 北京に大病院

【東京國通】北京に經費百萬圓で大病院が建設されようとする機運が生れてゐる、即ち日本人が全部引揚げてしまつた後の各地では折柄猖獗した疫病に支那人の醫者だけでは手の施しやうもなく救かる病人も見殺しにするといふ悲慘な狀態が到るところに現出したので、はじめて日本人醫者の有難味がわかり青島、濟南その他では早くも日本人復歸希望の運動が起つて來たといふのである、その矢先十一日夜には北京の森島參事官が外務省宛に

北京ではたつた一ヶ所しかない財團法人同仁會病院の病室は超滿員の上、每日早くから患者が押しかけて親切な醫療、施藥に感謝の淚を流して喜んでゐるが、とても應じきれぬから大至急病院を增設、醫者や看護婦の增員を行ふやうに手配して貰ひたい

と困るやうな嬉しいやうなSOSが舞込んで來た、外務省では早速關係方面と打合せた上、早くも北京城內の空地約一萬坪を病院敷地に當てようとまで話ははずんでゐる

武者小路大使 歸國の途に

【ベルリン十二日發國通】ベルリン駐劄帝國大使武者小路公共子は十二日午後三時五十分夫人同伴ベルリンを出發歸國の途に就いた、ゼノアからドイツ汽船ピー・オダツプ號に便乘日本に向ふ豫定である

商況欄 十四日後場

株式相場

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
東新	[illegible]	一
大新	[illegible]	一
日新	[illegible]	一
同新	[illegible]	一
五品	[illegible]	一
滿鐵	[illegible]	一
鐘新	[illegible]	一
同新	[illegible]	一
電甲	[illegible]	一
滿毛	[illegible]	一
日發	[illegible]	一
電業	[illegible]	一
化學	[illegible]	一

●大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	[illegible]	一
豆新	[illegible]	一
京新	[illegible]	一
日鑵	[illegible]	一
只新	[illegible]	一
鐘新	[illegible]	一
滿鐵	[illegible]	一
同新	[illegible]	一
土木	[illegible]	一

新京取引市況(十四日後場)

品名	寄	引	出來高
現物 大豆	一	一	一
高粱	一	一	一
小豆	一	一	一
玉黍蜀	一	一	一
●大豆 十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
●高粱 十二月限	一	一	一
一月限	一	一	一

手形交換高(十四日) [illegible]

滿鐵附屬地卅年史

白菊小學校 沿革史 （卅）

進歩的な教育綱領三ヶ條

創設年月日 昭和九年十一月二十日

學校名 新京白菊尋常高等小學校（校名變更昭和十一年五月一日）舊校名新京白菊尋常小學校

教授に關する事項

國都新京の異常なる發展に伴ひ學童の増加著しく、既設室町、西廣場兩校の如きは講堂を普通教室に改造し、應急の處置を講じて教育に關する限り一日もゆるがせにすることを欲せず、萬難を排して善處して居る矢先、西廣場小學校三階に龜裂の故障を見、止むを得ず、未だ工事完成の域に達しない第三小學校（白菊學校）に生徒の一部を移動し、建築工事を急がせ完成と同時に昭和九年十一月あはたゞしき中に白菊校の開校を迎へた

當時荒涼たる校地に三層建の立派な校舍は開かれた、建築は現代科學の粹を集めた立派な建築物、然も土地高層にして忠靈塔を仰ぎ前には西公園關東軍司令官官舍、並に關東軍司令部を望み風光絶佳、教育環境として將に申分なき場所である

然れども當時校舍內は實に殺風景で、教室には机、腰掛、黑板があるのみ、特別教室には机もなく、書籍一册なく、唯借りて來た參考書が僅かあつた程度である、勿論圖幅實驗用器具機械の類に至るまで何一つ備つてゐない有樣であつた

然し唯教育環境として教師の人的環境だけは整つてゐた、朝は早く、夕は月の影を踏んでの勤務だつた

それも兒童の居る間は不完全の設備であればある程苦心し工夫した授業をせねばならず子供達が歸つてホツト一息、それからは設計に會議に、ある時は夜の更けるのを忘れた時もあつた

昭和九年度は全く設備に明け暮れた、白紙の上に盛り立てゝ行くことは仲々苦勞であるが半面實に愉快なものであつた、日一日と校舍の內外が整つて行く姿は何とも云はれぬ愉快なものであつた

學習の方針

本校教育綱領の精神に基き左の諸項に重點を置く

(1) 自學的態度の養成に努む
(2) 勞作作業教育の重視
(3) 學習の郷土化並に郷土の教育化をはかる

本校學習諸施設

(1) 兒童圖書室

昭和十年一月より經營を初めた、最初は何も無いがらんとした一教室に過ぎなかつた、書架の設計、腰掛の注文、圖書の購入、目まぐるしい時がたつて、やがて一通り整頓出來、圖書も大分增した頃であつた、學級增加の結果、圖書室はその余裕を失つて普通教室に改めねばならなかつた、本は廊下の一隅をくぎつた書庫におさめ、學校での閲覽は不可能になつた、それで圖書は家庭に於ける利用以外の道を失つた、さうして兒童圖書係の手を經て家庭に運ばれ多く讀まれたのであるが其の反面本は相當にこわれたり紛失したりしたものもあつて、拆角整ひ初めた圖書室が再び亂れざるを得なかつた、併し增築工事完成と共に再び昔の一室を與へられ整然たるを得た

兒童圖書室へ納められた書籍は昭和十年度は主として兒童の興味中心の書籍を集めたが昭和十一年度は學習に關係ある書籍を蒐め眞劍なる學習と圖書室の連絡とを計つてゐる

(2) 圖幅掛圖室

開校當時は一本の圖幅も一軸の掛圖もなく讀方の學習はチヨーク一本進められると考へられ安い現狀であつた、歷史や地理、理科の授業を進めて行くには是非必要な掛圖や地圖も教師の手で出來るものは工夫製作し時には借りて來て授業を進めることもあつた。然し一時限一時限を進行して行くには思はぬ不便を感じさせられた。そこで各教科に直接必要な物から注文を急ぎ大體三月迄でには一通り整備され昭和十年度中には完備させる計畫で進んだ、現在二階廊下の西隅に圖幅室を整備し教授に利用してゐる

(3) 郷土室の建設

郷土の土を愛し郷土の文化を知り其處に生活する我等の眞の姿を眺めやうとする郷土室の經營は必然的に必要である本校に於ては昭和十年中に大綱の方針と施設を完了し十一年度より完成を期し郷土資料の蒐集と利用に努力した

(4) 理科準備室の充實

直觀重視の理科教育の徹底を期するには出來得る限り實驗觀察に必要なる機具機械を充實利用せねばならないので昭和九年度中に大綱を建て十年度十一年度の二ケ年に必要缺くべからざる物は大體整備し相當充實した觀がある

(5) 算術實驗實測所の整備

各學年算術教科に必要なる實驗實測の機械器具を系統的に一ヶ所へ整備し兒童の自由利用に資した

尙校舍校地を利用し數量的な環境を整備して距離、面積、方位、量等に關する諸施設を教員共力の骨折によつて完成した

(6) 映畫教育施設

映畫による學習の深化、情操の陶冶は教育上缺くことの出來ない部面である、伸び行く本校の眞の姿をフイルムに納め學校創立以來の歷史を記錄して過去を回顧し益々學業にいそしむ刺戟材とする爲め行事の主なるものをフイルムに殘して來た、尙教材フイルムを系統的に集め學習に利用してゐる、現在までに購入設備したフイルムは地理及理科に關する教材フイルムの充實に努した

情操フイルムは經費の關係上、滿鐵巡回慰安映畫教研ライブラリー、市內常設館と連絡し其の缺陷をおぎなひつゝある、現在アロー映寫機二台の設備があるが理科室、唱歌室の二教室を暗室裝置とし百パーセントに活用してゐる

(7) 鑑賞室設備

講堂ギヤラリーを利用して鑑賞室を建設した

名畫、教訓書、名書、兒童優秀作品、先生の作品等を展覽し兒童に鑑賞せしめ情操を陶冶すると共に斯道伸展の爲めに努力して來た

(8) 掲示教育施設

學習環境を動的に興味的に整備せんが爲め廊下、講堂等を利用し常に兒童の目から入る掲示教育に力を盡した、講堂入口に月歷掲示板、ニユース板を設備しニユースや其の日其の日に緣りのある歷史物語を讀ましめてゐる

尙廊下の壁には教訓書や地圖年代表、自由研究發表會の說明圖、ポスター、毎月集の和歌俳句童謠の入選作品等を掲示し學習環境を作つてゐる

(9) 販賣經營及び學用品の研究改善

販賣部創立と同時に經營を實施したが仕入、販賣、現金の出納帳簿の整理店卸學用品の研究改善等に仲々骨が折れるが學習の蔭の力として大きな役割を以てゐる

(10) 自由研究發表會

自學の態度を養ひ郷土の調査研究を奬める爲めに自由研究を奬勵し月々兒童の研究發表會を實施して來た

(11) 諷詠集

季節を唄ひ郷土を詠む施設として毎月集と稱する童詩和歌俳句の指導を昭和十年一月より繼續的に實施して來た、月々の優秀作品を掲示し毎年學年度末には諷詠集を發刊して斯道の爲め貢獻してゐる

(12) 學校園の建設

昭和九年より十年に渡り植樹期を利用し校舍前の校地又は西隅の三角地に滿洲植物を蒐集植樹し教材資料にあてゝゐる

尙運動場の周圍へ學級毎に勞作園及花園を造り土の香を嗅ぎながら額に汗する勞苦を百花滿開の花に忘れ收穫祭の美味に勞働の神聖を味ふ等各其の趣を異にし深い意義を見出すことが出來た

(13) 三角地帶の利用

學校西隅に三角地帶の低地がある、都會の學校としては又と得られない環境物である、昭和十年度此の三角地を教育的に活用せんとしてかなりの時間と勞力を費して、學習に勞作に體育にあらゆる方面に活用した、時には先生、兒童と一緒になつて池を掘り漁族を飼育し水草を養ひ水田の計畫まで立て比較的乾燥地には滿洲特有の草木を移植し兒童の自由研究の活舞台たらしめてゐる

冬枯の黄河を挾んで 山東軍と對峙

頑迷な住民、吾が兵に抵抗す

【濟陽十三日國通特派員發】南京攻略を他所に山東の運命をかけて黄河河畔に對峙すること既に二旬餘、記者は去る十一日特に許されて軍用自動車で商河から濟陽に向つた、途中黄河堤防上において對岸より猛烈な機銃、小銃の一齊射撃をうけ、車體に二發、窓硝子に一發の貫通彈をうけ漸く濟陽城に到着、同城警備の桑田部隊によつて痛快に仇を討つてもらつた

□

この日午後三時半頃自動車は高家老附近から堤防に上つた濟陽より八キロ餘、黄河の水はズツと枯れて所々に中洲が現はれ河岸は凍付いてゐる、陽光は一面に照り砂塵に馴れた眼には眠つたやうに美しい水郷である、堤防は幅二間、高さ一丈餘あつてうねりくねつて蜿蜒と延び素晴しいドライヴ・ウエーで、スピードを落して行くこと一キロ、斜庄の手前で中洲がきれ河幅がズツと近寄つて約四百米と思つた時、對岸張虎店方面から突如ヒユツと風を切る音、「おい來たぞ」、運轉手の佐藤一等兵が警衛の相川上等兵を顧る、楊柳の茂みもなく彈丸はますます激しく前方にブスブスと土煙をあげる、支那兵得意のチエツコ機銃小銃の亂射だ、一彈がまづブスツと車體の後方に命中「糞だ、一丁やるか」と相川上等兵がドアに手をかけ腰を浮かせながら言つたが、右は急傾斜の土堤、附近の住民は石田部隊や桑田部隊に銃をとつて頑強に抵抗したといふ抗日分子、こちらは銃二挺だけ「えゝ突ッ走れ」と間斷なく落ちる銃彈をあびつゝフルスピードで黄河堤防上を突ッ走る、戰慄のドライヴ十數分、彈丸はますます激しい、一彈は窓硝子左から右へ貫通、記者の防寒帽をかすめ、一彈は前の泥除けを突いた

□

四人は一齊にはつと首を縮めた、かくて漸く濟陽城南門に到着、銃聲を案じてゐた桑田部隊に迎へられたときは全くほつとした、望遠鏡で見ると、居る、居る、對岸の堤防に續いて二間位の高さに土壘を築き苦力と正規兵が交つて黑蟻の如く右往左往してゐる「よし一發行くぞ」と佐藤一等兵、古川上等兵はパンパン二、三發宛見舞ひ、につこり顏を見合せて桑田部隊長に續けば十日は輕軍隊の乘用車が窓ガラスを射貫かれた、數日前にはトラツクが滅茶苦茶にされたと言ふ「よし平常は我慢してゐたが明日は一つ君達の仇を取つてやらう」と言つた言葉通り十二日早朝堤防上に重機輕機を並べてパンパンと數十發猛烈に射込んで敵の度膽を拔き僕等も大いに快哉を叫んだ

□

連日の觀察によれば對岸には蜿蜒十數里にわたつて二重、三重に板と土嚢のトーチカ陣地を造り、百米毎に歩哨を立てこの附近の住民間には便衣隊が潜伏して抗日意識をあふり、しばしば發火通信により對岸と連絡、九日にも桑田部隊の巡察班が四人組のスパイを捕へ一人は河中に飛込んで凍死したと云ふ

滿洲油化 四平街工場の上棟式

【四平街支局】日滿兩國を擧げて待望せる滿洲油化工業株式會社四平街工場の上棟式は十一日午後四時日滿重工業界に輝ける一大エポツクを印する工場上空を壓する百二十餘尺、大鐵筋骨下の開會、來賓として關東軍酒井顧問、秋丸少佐、星野滿洲國總務長官、姜專賣總署長、外滿炭、滿石、日滿商業各會社代表、古館四平街市長、會社側より田社長、濱專務、添田董事其他社員、建築業者多數參列の下に長岡神官の手に依りて盛會裡に上棟式を擧行、極寒滿洲平原を壓する大建築は躍進又躍進途上の日滿重工業界への礎石となり參列者に深き感銘を與へた、製品は來春早々市場にデビューする事が確實化せられ四平街名物として近く滿洲に君臨せらる可く一般に期待せられて居る

在支日本機關に 朝鮮部を新設

半島人の保護指導を圖る

【京城國通】北支の明朗化と共に在留朝鮮人の保護指導に關しては過般總督府より松澤外務部長が現地に出張各方面と打合せの結果着々具體化されその第一歩として明年度から大使館又は總領事館內に朝鮮部を新設する方針を樹て總督府外務部長は之が陣容につき兩三日中に歸任する室田事務官を中心に協議を遂げることゝなつたが、大體現在北支に出張の形式にある室田事務官を正式總督府派遣員に任命し同事務官を中心に北京、天津、山海關、唐山並に安全農村建設地たる蘆臺の五ケ所にそれ〴〵總督府囑託を置き在留朝鮮人の保護に萬全の連絡指導を期する意向である

滿洲勞工協會法 十四日公布施行さる

十四日公布された滿洲勞工協會法全文左の如し

△滿洲勞工協會法

第一條 政府は國內に於ける勞働者を保護し勞働力の配給を調整し以て勞働資源の涵養を圖る爲滿洲勞工協會を設立せしむ

第二條 滿洲勞工協會は財團法人とし左の事業を行ふ

一、國內勞働者の募集、供給及輸送と斡旋
二、國外勞働者の招致及輸送の斡旋
三、入國勞働者の配給の斡旋
四、勞働者の登錄及勞働票の發給
五、勞働者の訓練及保護施設の經營
六、勞働市場の管理經營及一般職業紹介
七、勞働に關する各種調査
八、其の他政府より特に命ぜられたる事項置く

第四條 滿洲勞工協會の基本金は四十萬圓とし內二十萬圓は政府の出捐とす

第五條 滿洲勞工協會の事業費は事業收入、基本金利息其の他の收入を以て之に充つるの外必要に應じ政府之を補助す

第六條 滿洲勞工協會に理事長一人、理事三人以內及監事二人以內を置く

第七條 理事長は滿洲勞工協會を代表し其の業務を總理す

理事長事故あるときは理事中の一人其の職務を行ふ

理事は理事長を補佐し滿洲勞工協會の業務を掌理す

監事は滿洲勞工協會の業務を監査す

第八條 理事長、理事及監事は政府之を任命す

理事長及理事の任期は四年監事の任期は三年とす

第九條 理事長、理事及監事は民生部大臣の認可を受くるに非ざれば他の業務に從事することを得ず

第十條 協會に評議員若干人を置き政府之を委囑す

評議員會は重要業務に關し理事長の諮問に應ず

評議員會は重要業務に關し理事長に建議を爲すことを得

第十一條 民生部大臣は協會の業務に關し監督上、公益上其の他必要なる命令を爲すことを得

第十二條 滿洲勞工協會は業務上必要あるときは民生部大臣の認可を得て業務の一部を他に委任又は委囑することを得

第十三條 滿洲勞工協會は年度毎に事業計畫を定め之を民生部大臣に提出すべし其の計畫に重要なる變更を加へんとするとき亦同じ

第十四條 滿洲勞工協會は年度毎に豫算を定め且其の決算を行ひ民生部大臣の認可を受くべし

第十五條 滿洲勞工協會は民生部大臣の認可を受くるに非ざれば重要なる財產を讓渡し又は擔保に供することを得ず

第十六條 民生部大臣必要ありと認むるときは滿洲勞工協會をして其の業務若くは財產の狀況を報告せしめ又は所部の官吏をして其の金庫帳簿其の他諸般の文書物件を檢査せしむることを得

第十七條 民生部大臣は滿洲勞工協會の理事長、理事又は監事の行爲が本法若くは其の他の法令に違反し又は公益を害するものと認むるときは之を解任することを得

附則

第十八條 本法は公布の日より之を施行す

第十九條 政府は設立委員を命じ協會の設立に關する一切の事務を處理せしむ

第廿條 設立委員は定款を作成し民生部大臣の認可を受くべし

第廿一條 設立委員は滿洲勞工協會の設立登記を完了したるときは遲滯なく其の事務を理事長に引渡すべし

白々教事件文鵬朝以下卅名送局

【京城國通】殺人數三百四名といふ犯罪史上稀有の殘虐事件として一世を震撼させた妖教白々教事件に關しては東大門警察署において本年二月十七日調査に着手し、爾來實に十ケ月振りで千餘頁にわたる意見書と共に十三日幹部文鵬朝以下卅名を送局することゝなつた

家庭

装飾も念頭に 手袋・襟巻

選ぶ時どんなのがシックか

多の襟巻と手袋は實用品であると同時に装飾でもあると云ふことは、男の場合にも勿論忘れてはなりません。

襟巻 は多の街頭で最も人目を惹く服飾品であり、また洋服のやうに値段の張るものでもないのですから、できるなら禮装用、通勤用、ブラ用等數種用意して場所によつて感じを新鮮に變へる位のお洒落心は必要でありませう。

△…生地には毛織、絹、人絹等がありますが、もつとも實用的なのは何と云つても毛織で、通勤やスポーツによく、次に絹も本絹は薄い割に溫くて上品ですから、禮装やブラ向きに至極結構ですが、人絹は肌ざはりが冷やりとして、而も皺になり易いのでおすゝめできません。

▽…襟巻の色はオーバと共色地に派手な柄やチエックの入つたのが一番無難でしかも効果的なゆき方です。なほ顏色と襟巻の調和をとるならば顏を白く見せる……ブルー健康色に見せる……茶色人目を惹くには……白又は淡色

手袋 には革製と織物製があります。從來は薄手のセルや薄地のキッドが、洒落者に歡迎されてをりましたが、これは非實用で感心できません。最近はもつと厚地で、色も品質も良いものが作られてをりますから、どしく厚手のものをはめて頂きたいとおもひます。

▽…仕立てに手縫ひ、內縫ひ、會せ縫ひ、外縫ひ等がありますが、一番丈夫なのは合せ縫ひで、內縫ひは最も一番綺麗ですが、實際には、はめにくゝて感心できません。装飾と兼用で而も割に丈夫なのは平縫ひです。

▽…尙ほ手袋はタキシードやイブニング用には白革ですがモーニングには白革でなくても、艶のない革なら何色でもよいのです。その他は革でも織物でも自由に選ぶことができます。

勅題に因んだ髪

一九三八年のアラモード

勅題「神苑朝」に因んだものです。髪全體の半分の櫛目は神苑の掃き淸められた庭を表はしウエーブは淸らかな流れを思せ淸々しい白さぎの羽毛をあしらつて神々しき神苑の朝を表現したものです。この髪は勅題に因んだものでありますが同時に一九三八年度のモードを指示するものです。即ち第一に羽毛をもつて從來の花カンザシに變る傾向を示し正裝の場合は白を用ひ普通には好みの色物を用ひます。又パーマネントの髪に油を付ける事が流行の一つで之は注目すべきです。日本髪の美しさ、日本婦人の特徴を生かし、みた目にも黑髮の艶々としたのは淸淨の感じを與へたものです。此髪は和洋髪兩用により日本髪の持つピンの味も取り入れ、出來るだけ生際を生かしウエーブに主力をおかずカールを自由にあしらい、兩ピンはロールして上部は櫛目を表はし衿元のリングガールによつてまとめております。前向の左上部ピン生際にロールを作り、タテに留め、この上部日本髮のピンになる部分に渦巻きが出來ます。この渦巻がこの髪の特徴であり、又一九三八年度流行のトップです。（寫眞は前姿と後姿、ハリウッド美容院山野千枝子作）

けふの番組

〔M・T・O・Y 新京放送局 十五日(水曜日)〕

(朝)

七、五〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
八、一〇 ニュース
氣象通報
八、二〇 初等滿洲語講座（大連）講師秩父固太郎
八、四五 朝の音樂（大連）
九、〇五 經濟市況（東京）
九、三〇 建國體操
九、四五 經濟市況（東京）
一〇、〇〇 家庭講座（牡丹江）
一〇、二五 料理獻立
一〇、三五 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況（大連）
一一、二五 經濟市況（大連）
一一、三五 經濟市況（東京）
一一、四〇 時報（東京）
一一、五九 新京）
一二、〇〇 一、晝の演藝（哈爾濱）
輕音樂セントラルジャズバンド
オギ・魚美
獨唱
一、東方の戀
二、人の氣も知らないで（唄付）
三、SOS
四、エスパニア・カーニ
五、歸れソレントへ（唄付）
六、チスタンド
七、曉我が識友（唄付）

(晝)

〇、三〇 ニュース（東京）
一、〇〇（新京） 經濟市況（大連）
三、〇〇（新京） 經濟市況（大連）
三、四〇 經濟市況（東京）
四、〇〇 ニュース（東京）
ニュース・氣象通報（新京）
四、四〇 經濟市況（大連）

(夜)

五、二〇（新京） ニュース（鮮語）
南道俗謠（奉天） 裵錦仙 朴小嬢
一、詩調
二、短歌 萬古山
三、唱劇調 鶯中歌
四、文字の歌
六、〇〇 子供の時間（大阪）
連續童話劇 日出ちゃんのお手柄（一） 佐々木邦作 大阪放送童話研究會
六、二〇 コドモの新聞（大連）
六、二五 ラヂオ技術常識講座（三）（東京）
家庭用受信機に就て
七、〇〇 高村悟
ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇 和樂舞踊演奏會
中繼＝新京和樂舞踊協會演奏大會
西廣場滿鐵社員俱樂部より
一、長唄
紀文大盡 稀音家和桃世
唄 稀音家和三司
三味線 杵屋佐榮三
同
二、舞踊
千歳 佐藤和子
翁 加藤昭子
三番叟 井上和代
鱗鶴三番叟
唄 藤間勘太郎
同 藤間勘喜久
三味線 杵屋十松
同 杵屋十吉
鳴物 杵屋十七郎
望月太八郎社中 青柳しげ子
八、一五 未定
八、三五 ラヂオ社會
九、〇〇 浪花節二題（下）（大阪）
倉橋傳助 鮫龍齋青雲
九、二九 時報・ニュース・ニュース解說（東京）
ニュース・氣象通報・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、二〇 ニュース再放送
アナウンサー 上森 野村

連續童話劇午後六・〇〇 日出ちゃんのお手柄

大阪放送童話研究會

年の暮になりました。日出ちゃんも君ちゃんもお正月を待ち構へてゐます。お父さんお母さんは年を取ることを餘り喜びませんが、日出ちゃんと君ちゃんはそれが樂しみです。年の暮は兎角忙しいものです。

或日のこと、お父さんお母さんが餘所行きの着物に着替へました。何處かへ出掛けるのかと思つたら、その様子もありません家へお客様が見えるのださうです。

『誰だらう？』

お客様は始終來ます。しかしお父さんもお母さんもその爲め着物を着替へたのではありません。

『誰でせうね？餘ッ程偉い人よお菓子も今日は特別です』

と君子さんはもう覗いて來たのでした。

夏、海岸で知り合ひになつた繪描き小父さんはその後度々遊びに來て、日出ちゃんや君子さんと益々仲よしになりました。

この小父さんが來たのだと聞いて二人は驚きました。

山本さんはナリフリに構はない人です。髮の毛を伸して變な洋服を着て、無恰好な靴をはいてゐます。その山本さんが來たのに、お父さんお母さんが餘所行きに改まつたのですから、二人は合點が參りません。

間もなく繪描きの山本さんが見えました。紋つき羽織に袴をはいて、髮の毛も當り前に刈り込んでゐます。

『小父さん何あに？今日は』

と日出男さんは聞きました

『ヘッヘ、、、。』

『何よ？小父さん。』

『ヘッヘ、、、。』

『厭れ、笑つてばかりゐて』

『もう一人來るんですよ。ヘッヘ、、、。』

小父さんは笑ふばかりでした。

日出ちゃんと君ちゃんは考へました。もう一人誰が來るのでせう。

『兄さん、これ、見合よ。』

『見合つて？。』

『お嫁さんが來るのよ小父さんの。』

『ふうむ。』

『御結婚よ。乾度』

『それは面白い。』

と話してゐるところへ、外で自動車が止まつたやうでした。お父さんお母さんが立つて迎へに出ます。

小父さんはあはてゝ自分の袴を踏んでビリッと破りました。

お嫁さんが來たのです。

本紙特約連載漫画 ガラムシャおピー

倉金良行

サア コレガオシロダヨ

ナニ コノチビガシアイニ ワハハハッ マアイイ トウレ

試合場入口

デハ ハジメ

シッカリ ヤルンダヨ

アア

コドモのページ

活躍する防空兵器 どんな設備があるか

支那は今さんざんの敗け戰さで死物狂ひの長期抵抗戰を計畫してゐますが、世界の惡魔といはれるソ聯に泣きついて最近とても優秀な飛行機をたくさん助太刀されてゐる様です。油斷は夢々禁物です。いつなんどき、洋渡をたくらんでゐるかも知れません。たとひ一發なりとも受ける事は皇國日本の恥辱ですそこでその爲めには空を守るところの設備が强固でなければなりませんのです。今日はその空襲についてどんな設備があるかお話し致しませう。

高射砲 これは防空飛行隊と一緒に活躍するのに最も中心となるものです。晝夜の境なく敵機をうち墜したり、しりぞける役目を持つてゐます。その弾の當り工合は歐洲大戰の末頃にはやつと千五百發に一機うち落す位でしたのですが最近は電氣式照準具が採用されるやうになつてから、命中率は高くなりました。一般に七糎半の高射砲が主に、十糎級のものが副になつてゐます高射砲の射擊の難かしい二千米以下千米以上には高射機關銃が、これに變つて活躍します。

照空燈 夜間の敵機來襲の場合高射砲の働を助けるのになくてはならぬものです。と同時に防空飛行隊の攻擊動作をたやすくする様に敵機の動きにつれて照し出します。濃霧で遮ぎられる事があるから一箇所に少くとも二台は必要とされてゐます。照空燈の大きさは普通直徑一米五十ですが、近頃直徑二米のものがドイツとイギリスで製作されたといふ話です。

聽音機 敵機の爆音をいち早くかぎ出して高射砲陣地に知らせる第一線のものです。夜間の照空燈には大助りなるばかりでなく、晝間の曇天濃霧の場合、とても力賴みされますこれに依つて、敵機の位置や高度や航向など素早く測定されるのですが、正確に豫知するにはどうしても二、三組宛の設備がいります。之にはラッパ型のものや、このラッパをいくつもつけて蜂の巣型のベラン式のものや、それから反射鏡型といふものもあります。天候の工合のよい時にはは一萬米迄はきゝ取る事が出來ますが、先づ實際は六千米位の距離が普通とされてゐます

阻塞氣球 これは空の鐵條網です。夜間の防空設備の一つで空中に大きな堰（堤防）を作ることになるのです。前以つて敵機襲來の道筋に澤山の小型繫留氣球を揚げて、それに連つてゐる縱橫の鋼線で、丁度鳥を捕へる時のかすみ網のやうに飛行機を捕へようといふのです、若し敵機がこの氣球や鋼鐵線に衝突したならば忽ち翼は破られ墜落してしまひます。これが張りめぐらしてある以上、退却するより仕方がありません。かうして都會や重要建物は二、三百米の間隔で外圍はガッチリと護られます。この氣球が一萬米以上昇ることが出來るやうになれば夜間の防空は餘程よくなるでせうが、敵機の方でもこれをうまく切り拔ける工夫をお互にしてゐます。

海外ニュース

ムッソリーニの愛人米國で上陸禁止【ニューヨーク發國通】「ムッソリーニとの關係」をバラしたと去る三月中旬パリ北停車場で前駐伊フランス大使ド・シャンブラン伯をピストルで狙擊したフランスの新聞記者マグダ・デ・フォンタンジュ夫人（三〇）はその後執行猶餘一年で釋放され、暫く歸養してゐたが、最近ニューヨーク・マンハッタンのナイトクラブで踊り子として立つべくシエルブールからノルマンデイ號でニューヨークにやつて來たが、ニューヨークの移民局では突然彼女を留置、港外エリス島の勾置所に入れてしまつた、上陸禁止の理由は彼女は「道德的に面白からぬ女」であり「危險人物」であるといふにある、彼女はあらゆる手段を盡して入國すると豪語してゐるが到底不可能で結局フランスへ送還されるのではないかと見られてゐるのでは彼女の到着に物見高い新聞記者連がエリス島へ殺到「ムッソリーニ首相との關係」なるものを訊き出さんと大童であるが海千山千の彼女は一同を尻目にかけ「すべては上陸してから」と空嘯いて居る

・・・・・第二の「マタハリ」波蘭伯爵夫人逮捕さる【ワルソー發國通】ポーランド隨一の美人で歐洲社交界の華と謳はれる明眸の伯爵夫人が最近ドイツで「佛探」の名の下に逮捕されて非常なセンセイションを起してゐる、彼女はワルシャワに由緒を誇る名家ハ出でオタヴイア・ウイエロボルスカ夫人（三〇）と呼び數ヶ月前パリからベルリンに赴き豪華なホテル・アドロンに滯在中であつたが、その間ドイツ軍の機密情報をフランスに賣つたといふ嫌疑でゲシュタポ（ドイツ秘密警察）の手に捕はれ二ケ月前モアビット監獄に幽閉されてしまつた、最近愈々取調べを終りベルリンの「ナチ・人民法廷」に於て最も近く彼女を生んだポーランド社交界を擧げての助命運動にも拘らず彼女に對する死刑の宣告は免れないと見られて居る、なほ夫人の美しさの故に多くの男性が犧牲され今日迄に旣に十名の男性が決鬪の揚句自滅して居り、彼女こそ第二の「マタハリ」だとして人々の話題を賑して居る

・・・・・千年後には女天下の時代が出現【ニューヨーク發國通】女尊男卑が昂じるときに男は下僕の如く女に酷き使はれるぞといふのが前ハーヴアード大學敎授のウイリアム・マーストン博士の御託宣だ、マーストン博士は自己の專門たる心理學の觀點から千年後には米國の男女は愈々その地位を顚倒するだらうと豫想し次の如く述べてゐる

「今後百年の間に米國の婦人は心理的にも生理的にも長足の進步を遂げ、やがて婦人家長制の萌芽が現はれるだらう、五百年後には男女間に猛烈な「性の鬪爭」が行はれ、その結果男は到頭ノサれて了ふ、かくて千年後には名實共に女天下が實現し新しいアマゾン族が米國中を橫行することゝなら

日本に唯一つのコドモハミガキ

最近國民體位の低下が問題になつてゐるが、その一原因としてムシ歯の多いことが擧げられてゐる。

ムシ歯にならぬ注意は子供時代が一番肝要である。子供時代に歯を丈夫にするかしないか、それが一生の健康を左右すると言つても決して過言ではない。

ところが調査の結果に依ると幼稚園時代が最もムシ歯が多いと言はれてゐる。

創業以來四十年、ひたすら日本の口腔衞生に盡力して來たライオン歯磨本舗では此點を大いに憂慮し、嘗ての主張であつた「子供の時から」一夜ねる前にも一の趣旨を徹底させる爲、此度今までになかつた幼兒專用のコドモ・ハミガキを新製發賣した。日本歯磨界の第一人者として自他共に許してゐるライオン歯磨本舗の製品のことゝて、その品質の確實優秀なことは言ふまでもないことだが、その味に於ても甘口で、幼兒達の好む香をあしらひ、容器も流石に幼兒達の氣分にピタリ合つて、幼兒達が「自分達の歯磨だ」と喜んで進んで朝晩使用するので大變好評である。それから本品にはムシ歯豫防に最も効果のある藥を配合してあるのが特色である。

尙これと同時に同店では幼兒用歯刷子も賣り出してゐる兩者併用することに依つて幼兒のムシ歯豫防を徹底させる爲で、歯科醫諸權威からもその使用を切望されて居る。

非常時の折柄と言ひ、國は體位の憂慮されてゐる時節柄と言ひ、何れもまことに時宜を得た製品と言ふべきである

雄辯（新年號）

◇事變下新年號の雜誌か、事變向名士を獲得することに血眼である中に「雄辯」は、宇垣一成大將を迎へて縱橫談を書かせたのは偉い。着眼もよかつたと思はれる。第一附錄「諸名家熱辯集」第二附錄「東亞現勢大地圖」最新支那重要地詳圖」その他「直ちに九國條約廢棄を通告すべし」淸瀨一郎「宣戰布告をすれば」長谷川信一「日獨伊防共陣强化の影響」永戶政治「溱搔く大英帝國」作野洪太。

◇よい思ひつきは戰傷勇士の手記を集めた「海の前線を衞る」の一篇だ。海の精鋭、荒鷲の苦鬪がこゝに完全に縮册されてゐる。

學藝

新滿洲演劇運動の顧望（下）

藤川研一

此の國の文化運動で最も遲れてゐるのは、文藝である、といふも過言ではあるまい。一部の人々は之に反駁するかも知れぬが、總じて活潑とは言へない。此の國の特殊情勢に禍されてゐるとも言へやうが、未だに此の國の作品らしいものには接し得ない。此の事は演劇或は映畫の運動を直接運滯せしめる最大の原因である。脚本をシナリオを離れずして活動は起り得ない。

戲曲は演劇の基本的內容である。綜合された藝術形態である演劇は、最初に戲曲は缺くべからざる要素である。この戲曲の不振は吾々には致命的である。演劇運動に戲曲の無いことは、恰も音樂家が樂譜を奪はれた様なものである。吾々は文藝家の劇に對する認識を、創作活動を聲を大にして叫びたい。とやかうの批判はありながら、創作を續ける武藤富男氏、板垣守正氏、大內隆雄氏以外に見出せない。吾々に戲曲を與へ滿洲新演劇を、力强く創造さしてくれる文藝家は居ないだらうか？

第一滿洲には批評家が多過ぎる。吾々は批評家の批判をせねばならぬ程の、寂寥をかこたねばならぬ。何時か或る識者が「有閑マダム的滿洲文化後方部隊」と揶揄した事があるが、簡明に批評家の批判を試みて余すところが無い。批判の無い所には前進は無い。之は常識であるが、前進し續け樣と努力するその後方にあつて、徒に咆哮し之を阻止する愚かさだ、吾々は斷じて許す事は出來ない。批評家も作品には必要以上に温い氣持と目的を誤つてゐない場合は之を護り育てる心構へを希み度いものである。

今年度の成果に就て書くつもりでゐたが、こんなものになつて了つた。まさかに興行の報告は必要であるまいから止めたのである。映畫協會の俳優問題、その他色々と書き度いが、それは稿を改める事にして最後に大連、奉天、新京のメモを記せば

（1）「大連藝術座」四月チエホフ作、米川正夫譯「伯父ワーニヤ」四幕公演「放送」一月阿木翁助作「女中あい史」二月ヴイルドラック原作「客」四月イプセン原作グリーク曲「ペールギユント」五月田中總一郎作「或るアパート風景」「霧の夜」七月北村小松原作飜案物語「空の悪魔」九月岸田國士作「四つの物語」「リオレ」からの「四つの物語」テアトロ・アドバルーン」本年六月、廣告放送集團「テアトロ・アドバルーン」を作り滿洲最初の間接廣告放送劇團として活動

（2）「奉天第一劇團」九月三十日に結成第一回公演を事變記念會館にて開くアイルランド劇の傑作シーン、オケイシ作「ジユーノーと孔雀」三幕四場、劇團文藝部飜案「土地」一幕三景。

（3）「新京大同劇團」七月二十五、六、七日の「協和の夕」に滿語劇劉貫德作「農人五賊」五幕を銀星劇團同人にて公演日語では、板垣守正作「國を造る人々」二幕を上演、之を契機として、滿語「銀星劇團」「滿洲新劇研究會」（之は實質的なメンバーの參加が少かつた）日語「滿洲國演劇研究會」「曠川のグループ」が、それ〴〵發展的解消して、こゝに大同劇團結成をなしたのである。第一回公演は八月二十七、八、九日の三日間、西廣場滿鐵社員クラブにて、文教部建國記念文藝募集一等當選牛島春子作、藤川研一脚色「王屬官」三幕八場、一谷清昭作シュプレヒコール「北支事變」滿語劇板垣守正作「建國史斷片」二幕十一月二十七日、滿洲發明協會主催の會に、武藤富男作「發明と自由戀愛」一幕上演 十二月十一日、ツーリスト・ビューロー主催「スキーの夕」に、板垣守正作「岐路」一幕上演 十二月十八、九日、協和會館にて開かる市民忘年藝術大會に前記「發明と自由戀愛」上演決定「放送」八月二十六日前記「王屬官」を物語風にアレンヂなし放送、十月電氣週間に放送局文藝部作「湖底の村」十月板垣守正作「或る日の國都」十一月板垣作「勇士涙あり」十二月武藤富男作の「赤いポスト、青いポスト」以上の如くである。（完）

新京のあれやこれや（五）

山谷三郎

此處で盛んに道路の事を書いて居ると早速方々からあの道路はどうだの、この鋪裝は何だ、都市計畫はどうなつて居る、とか色んなことを云はれたり、聞かれたりする。何しろ人間は家から一歩外に出れば道路を利用しなければならぬ様になつて居るからかう云ふ種類の問題と人生とは關係が相當深い。決して私はその道の大家でも無いし、又當事者でも無い唯思ひ就いた事をのん氣に順序も何もかまはずに書いて居るのだが、もう少し書きついでに道路のことを書いて見やう。

道路には其の構造上から區別すると、土砂道、砂利道、砕石道、瀝青マカダム道、瀝青乳剤道、瀝青コンクリート道、シートアスファルト道、サンドアスファルト道、セメントコンクリート道、煉瓦道、鋪石道、鋪木道、ゴム鋪裝道等々があり、その區別の內にも又小分けに名付けられる事が出來る程澤山種類がある。

前にも云つた様に新京の道路は瀝青マカダム道が大部分でそれにアスファルト道の各種があり、又鋪石道の二種がある。

こんな事を書いて居ると『あい奴め知つた振りをして生意氣な奴だ』なんて其處等邊りからしかられさうだから鋪裝の種類の事はこの邊にして置いて今度は歩道について一寸書いて見やう。

歩道も中央通りの様な餘裕の廣いのもあるが又處によつては一米幅位のもある。當分は大してその必要が無い道路では、歩道の幅を廣く用意してあるが、その中の一部分だけコンクリートブロックを張つてあつて其の幅が約一米、此の上は人がやつと二人並んで歩けるだけだ。

私達の若い仲間ではかう云ふ歩道鋪裝を呼んで『おしどり鋪裝』と名付けて居る。二人だけしか並んで歩けないからだ。

而してこの『おしどり鋪裝』もコンクリートブロックの上を歩くには夏は熱の反射が强くぎら〳〵光り、又歩いて居ても何となくごつ〳〵して居て『物のなさけ』が無さ過ぎる様な氣がする。此れでは『おしどり鋪裝』と呼ぶのは少し物事をロマンチックに考へ過ぎるのかも知れない。

道路が交叉する個處の四隅は角かたゝない様に切取られる。之を『隅切り』又は『角切り』と云ふ。道路の幅と交叉する角度によつてその大きさが決定する。理想的に云へば消防自動車が相當なスピードを出して自由自在にカーブが切れなければならない。

之れが十分でないと兎角事故が多い。車がとても直角又は鋭角に曲れるもので無いから角にある家の脇腹の煉瓦を崩したり、塀を押倒したりする。又、歩道の上に自動車が乘り上げて其の隅に立つて居る鋼管製の街燈をへし折つたりする。朝日通りと八島通りの角や祝町二丁目附近、ダイヤ街等で街燈がかうして折られて居るのが見受けられる。

十分廣く隅切りがしてある處は余裕があつて其の上街が美しく見える。大同大街と新發路の交叉點は先づ理想的にしてある様に見える。

道路の兩側には又側溝と云ふのが築造してある。三角形の溝があつて處々の穴に鐵格子の蓋がして有るのが其れだ。

此の側溝の下は大部分は下水管が埋めてある。だから此の下水の水量が多く勾配の甚しい處は鐵格子の外まで水の流れて居る音が聞えることがある。

よく此の鐵格子の處に汚物を捨てる者が居る。衛生思想の無い滿人の多く住んで居る處は一層之れがひどい。バケツの汚物を撒くと、水ばかりならの未だ好いが、食ひ殘した菜等が格子の上に引掛つて下に落ちない。多になるとその水が流す傍ら直ぐ凍り付き流れなくなつて氷の山が出來る。祝町二丁目、三丁目、富士町二丁目、城內の大馬路等では最も之れが多く見受けられる。

近頃は古鐵が高く賣れる爲めでもあるまいが、此の側溝の鐵格子を盜む者が居ると見えて余り家屋の密集して居ない處など鐵格子の見當らない處がある。此奴が無いと穴がぽつかり空いて居て通行人は危險で困る。

私は或る日こんな事を見たことがある。道の側に自動車を止めて貴婦人が車內から降りた。運轉手が降りて扉を開けるのを待つて居ればよかつたが余程急いで居たと見えて自分で扉を開けて降りた。すると丁度側溝の鐵格子が盜まれて居たと見えて、それに穴が開いて居たからたまらない片足を其の中に突つ込んで、命でもとられる様な悲鳴をあげた。その後が大變だ。自動車を此んだ處に止めたのが悪いと運轉手君、キン〳〵聲の大變なおしかりを受けて居た小盜兒も罪なことをしたものだ。

かう云ふ下水だの水道の埋設物などが在る處には處々にマンホールが造つてある。めつたに空ける處でないから發見が遲いことを望む。自殺者が其の中で首を吊つたりする。又犯罪者が殺した死體を投げ入れたりすることもある。新京でも此んな新青年あたりの小說にでも出て來る様なことがあつたと思ふ。

西公園の子熊のコロスケは下水の中にもぐり込み捜索隊は大騒ぎしてあの附近のマンホールをかたつぱしから開けて捜し廻つたこともあつた。

昔懷しい第七天國の一場面だつたが道路掃除夫のチユーガ此のマンホールの中からガータを直して居る女を見上げる處があつた様に思ふ。

新京では此處の中から外を見ると此んな甘い風景は見えないで何時でも晴れて居る青空ばかりがよく見えることだらう。

低劣な一作品

バクゲキ

板垣守正「岐路」（『滿洲行政』十二月號）

曾つての「自由黨異變」の作者が、御用劇ばかり書くことをやめて、本格的なものを書くことをわれ〳〵は期待したのである。今度の「岐路」を讀むに當つても、僕はその期待を持つてゐた。しかし僕は失望したのである。なるほどこれは例の御用劇ではない。「スキーの夕」に上演されたからと言つて、スキー宣傳の脚本ではないのだが、何といふ低調さか。たとへば『實話雜誌』にでも出てゐさうな話を、ただ脚本といふ形式に書き變へただけなのだ。それも極くお粗末なやり方で。

若い男がゐる。相愛の女がゐるのだが、その女が男の友人に奪はれさうになる場面が續いて、最後に、女が友人の誘ひを逃れ歸つて來る、友人がまたやつて來て懺悔をする――それをやきもきしてゐるだけの筋なのであつて、脚本はこの筋を示すだけで、少しの肉づけもない。簡單に言へば、極めてくだらん男がどうやら饒倖に女を獲得するといふだけのことで――この作品にどんな意味があると言ふつもりなのか、僕はむしろ茫然としたのである。

生きた人間を描け、その生きた人間たちによつて必然に構成され、動き移る場面を描け、こんなことを敢へてこの作者に言はねばならぬとは短文批評の仕事も辛いのである。

「岐路」はもはやこの作者の道が決定的に消極的な側にあることを示したものであるやうだ。作者の持つ古い名前などを決して信用すべきではないことを教へて居るのでもある。妄評、なほ作者を奮起せしめんことを希つてペンを擱く。（御垣衛士）

學藝消息

△稻垣耀安氏　州廳に轉勤することになり十三日離京

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部寄送附相成度し（係）

△新京（十二月號）新京の代表的な市民的雜誌として大いに努めてゐると言ふべきであらう、近藤伊與吉「この國の映畫俳優」五百木生「事變直前の南京」等注目すべく、また諸氏によつて書かれた「康德四年度文化的な回顧」は良い記錄である、與一の小說「一家想部隊」も歲末への贈り物である（新京祝町二ノ四、新京社、四十錢）

△奉天市商會月刊（十一月十五日號）奉天の滿人側經濟の動きを示す諸資料を盛る（奉天鐘樓南大街路西三七、奉天市商會、二角）

新年文藝けふ締切り

奉天專門老舗聯合市外サービス

趣旨

左記各專門店は奥地在住官民各位の御不自由を拜察し各自店内に地方サービス部を設け皆樣の御注文や御用件を迅速に御用達することを申合せ少しでも皆樣の御不自由を除き併せて安くて良い品をお世話したいと存じますからどんな品でもどんな御用件でも御遠慮なくお申付け下さい又内地や滿洲各地への贈物にも御利用下さい

奉天市外サービス聯盟（イロハ順）

伊勢屋寢具店
春日町千日角　電話㊂三八五六

夏蒲團、夏座蒲團、蚊張、小供用の蚊張、レースの窓かけ、出來上りの浴衣、ねまき等夏物が揃ひました

奉天花屋
春日町三　電話㊂三三九七

百花の種子、農園の種物、根物、果物類では南洋直輸入の水々した鮮果が色々御座ゐます御注文下さい

若尾セトモノ店
春日町　電話㊂三一五八

涼しい夏向きのセトモノ、硝子器花瓶、洋食器、何れもセットになつたのをお奬致します

河村靴店
春日町八　電話㊂二二八七

夏向紳士用白靴、婦人靴、旅行用カバン等品質本位に仕上げたものが揃つて居ります

成久號
春日町一　電話㊂二六二〇

菓子類の百貨店、高粱羊羹の本舗です夏向の乾菓子、生菓子、水飴類を御注文下さい

那須藥局
春日町南口　電話㊂三一五五

夏の衛生には當店の梅肉エキスが一等宜敷しう御座ゐます殊に流行病の豫防、胃腸の妙藥です

大和屋洋品店
春日町七　電話㊂三〇九四

夏向洋品、帽子、靴下、シャツ類ネクタイ、パラソル等迄もスマートな品ばかりで御座ゐます

マルミヤ毛糸店
春日町五　電話㊂三七九一

輕快な婦人洋裝ならばマルミヤへ御注文下さい當店は奉天一の婦人服地と毛糸の老舗です

福本裝飾店
春日町市場正門　電話㊂二四〇九

涼しい洋家具、日本座敷の用度品どれもこれも當店自慢の太い線で落ち着きのある品揃ひ

寺尾呉服店
春日町六　電話㊂二〇三九

浴衣地、ちゞぶもの、絹織物、帶地絹の名古屋帶何れも本場物ばかり御注文はお年頃だけお知らせ下さい

甘栗太郎
春日町二　電話㊂四四〇八

夏中は栗よりも氷の方に力を入れます、それが爲めお客樣に「氷店出して、太郎は汗をかき」と詠まれました

金太郎玩具店
春日町八　電話㊂三八四〇

ボッチャン孃チャンの屋外運動に水鐵砲、花火、ゴム製の水遊び道具など何れも丈夫なものばかりで御座ゐます

みのや
春日町市場正門　電話㊂二〇三八

家庭用冷藏庫、繩入らずミス、家庭用アイスクリーム製造器は如何で御座ゐます

森洋行
春日町八　電話㊂二〇三一

各國優秀時計の輸入元、ダイヤ寶石類の問屋、金器銀器の製造元、等々森洋行は貴金屬の大元締で御座ゐます

清光洋行
春日町三　電話㊂二二六三

内外有名紅茶コーヒーの特約店、日本茶の大店、茶器茶道具の專門店「此の店の主に十德着せまほし」です

JNメリヤス直賣所
春日町商品館　電話㊂三九八五

メリヤス類、夏向毛布類の問屋、薄物メリヤス、小供ジャケツなど、肌に着けるものなら此の店に御用命下さい

花王こそ・・今年のお歳暮

品質本位

花王石鹸

MADE IN JAPAN

一家健康の必需品！

品質無比の純良品！

何にも優る贈物です

東京・花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪

市街、農村地區新區長の顏觸れ
二、三のものを除き大體決定
近く正式任命の運び

曩に開催せられた第一回諮議會に於て國都を近代的組織に改めこれを十八に區割して以來各區長の任命については徐市長の手許で町會長の推薦に基き銓衡中であつたがこの程二、三のものを除き大體決定、近くこれが正式任命式を擧行することゝなつた、選ばれた我等が區長は大體左の如く何れも各區を代表する識見地盤共に備つた人々ばかりで、區長任命後は直ちに新組織下に於ける町會長の選定にとりかゝる筈である

一、市街地區
吉野區長　小松兼松
敷島區長　早川武夫
寛城區長　李明誠
長春區長　或ひは岩間甲斐之助
大經路區長　目下選定中
興安區長　中村七三郎
東站區長　目下選定中
　　　　　沙耀金

一、農村地區
順天區長　三宅亮三郎
東光區長　伊ヶ崎卓三
和順區長　畢福廷
承德區長　興安區長兼務
惠仁區長　順天區長兼務
淨月區長　吳榮富
南河東區長　譚文斌
北河東區長　王化民
合隆區長　苟藍相
大屯區長　宗紹元
双德區長　王品鄉

金使ひが荒くなりカフエー、料亭に足繁く出入して奔放な生活を續け豫て當局の注意するところであつたが、これが遊興費は倉庫係を寄貨として瓦斯管九十本時價千圓を窃取賣却せるもので惡事發覺を恐れて高飛びの準備中十三日午後十時頃曙町三丁目路上に於て中央通署財前刑事に逮捕された、尚ほ取調べと共に前記犯行のほか時計、現金約二百圓を窃取せる旨自白した

倍になつて返る有獎儲蓄債券
明年一月十日賣出し

滿洲國政府は明年一月十日より滿洲興業銀行をして日本の貯蓄債券に相當する滿洲儲蓄債券二百萬圓の發行を行はしめることゝなつた、同債券發行の目的は國民の勤儉貯蓄を奬勵すると共に、廣く民間に散布されてゐる零細な資金を集めて滿洲國の產業の涵發、經濟の發達に貧せんとするものである、同債券は第一回有獎滿洲儲蓄債券と稱し全部無記名で額面金額十圓のものを五圓で賣り償還の時には十圓受取るといふ極めて有利且つ大衆的なものであり明年一月十日より廿日まで滿洲興業銀行本支店、滿洲國郵政局で賣出す、なほ同債券は賣出後三ケ月目より毎年二回づゝ定期に抽籤を行ひ、當籤者には

	第一回	第二回以後
一等　一千圓	十二本	四本
二等　百圓	二十本	十本
三等　十圓	百本	五十本
四等　五圓	二百本	二百本

の割で割增金をつけて償還するもので、償還期限は康德三十三年である

倉庫係惡事

本籍佐賀縣藤津郡能古見村字三河內野田徹雄（二〇）は本年八月より日本橋通某洋行店員として勤務したが、野田は生來不良性を有し十一月上旬倉庫係となつてからは日毎に

臧式毅氏等に
敍位敍勳の御沙汰

畏くも皇帝陛下には參議府議長臧式毅、同副議長田邊治通宮內府大臣熙洽、參議府參議矢田七太郎氏等建國以來の功績を嘉せられ康德四年五月二日附をもつて左の如く敍位敍勳の御沙汰あらせられた

參議府議長　勳一位　臧式毅
參議府副議長　勳一位　田邊治通
宮內府大臣　勳一位　熙洽
賜龍光大綬章（各通）
參議府參議　矢田七太郎
敍勳一位
賜柱國章

たほ親授式は宮內府において張國務總理、詩恩賞局長侍立

軍警官吏慰靈大祭
十六日護國般若寺で執行

滿洲建國既に五星霜その間日滿陸海軍警將士官吏が日夜國內治安肅淸に國防に將又赤化驅逐のため護國の鬼となつた報國盡忠の勇士の合同慰靈祭は護國般若寺、京師佛教會主催、在京各佛、商會の後援にて十三日より開始せられ十八日迄長春大街護國般若寺に於て開催せられるが、これが慰靈大祭は十六日午前十時より十二時迄左の式序に依つて開催せられることとなり十四日各方面に夫々案內狀を發した

一、淨壇一、招魂一、獻供一、說偈一、奉表文一、奉祭文（主祭人及來賓）一、燒香一、超薦一、送靈一、閉會

滿鐵職員ナス

滿鐵支社雇傭員の年末賞與は十一日それ〴〵支給されたが殘る職員約百名に對する賞與金は十四日午後三時それ〴〵支給された

どん底生活救濟
劇、映畫、ダンスパーテー開催
同情資金に繰入れ

酷寒のどん底にうごめくカード階級に暖い救ひの手を伸べ様と新京特別市、協和會首都本部、社會事業聯合會主催、本社始め在京各新聞社後援の第三回歲末同情週間は愈よ十八日より開始せられるが、これと同時に左の如く映畫、劇等に依り救濟資金を募ること となつた

▽映畫の夕　十八日より二十二日迄豐樂劇場、入場料五十錢、フランスオーデア社「夜の空を行く」アンナ・ベラ、ジャン・ミユーラー主演、松竹作品「お琴と佐助」田中絹代、高田浩吉主演、並びに事變ニユース

▽ダンスパーテー　モンテカルロ、扇芳會館、キャピタル、新京會館の四ホールで十八日（土曜日）午後二時より五時迄、一圓五十錢

▽滿洲側は滿映後援のもとに週間中の六館賣上高の二割を同情週間へ、二十五日、二十八日の二日間記念公會堂で滿洲劇を上演し利益金を同情週間へ、プロは目下作成中

降る雪、時局下に偲ぶ元祿十四年
元氣一杯きのふ兒童義士會

十四日朝來雪が霏々として降りしきり其の昔元祿十四年赤穗義士の討入を偲ばせたが、市內各小學校は時局柄此の寒氣に大陸にひろがる戰線の將士の困苦を思ひ恒例の義士會も常よりも元氣に有意義な一日を過した、義士に關するお話の會や繪畫書類の展覽會は各校共行はれたが更に西廣場櫻木、三笠、順天の四校は體育獎勵の意味で校內スケート會を開いた

順天校は大石組、吉良組に分けた各學校リレー等プログラムも義士に因んで編成したが、三笠校は外に義士映畫を催し全兒童に力餅を配つた、櫻木校もスケート會を午前中で終了、次いで午後より五、六年男兒の劍道大會を行ひ元氣な少年の意氣を示して附會後夕食を先生と共にして座談を交した

又八島校では五、六年男兒は午後六時集合嚴寒を衝いて新京神社へ參拜、戰捷祈願率告を行ひ跣足で歸校、熱いぜんざいを喰べながらその昔を偲んでお話の會をなし午後十時頃解散家路へとついたが各校共兒童の自治的行動に依つて好成績をおさめた【寫眞は八島校の神社參拜と櫻木校の劍道大會】

阿片零賣所は買收
管煙所と改稱
來年一月から卅五軒に減少

阿片の公營に關しては十三日軍人會館に於て開催の全滿衛生主任會議の結果、阿片零賣所を買收しこれを管煙所と改めて愈よ來年一月一日より實施に決定し、隨つて新京に於ける現在七十軒の零賣所は三十五軒に減少されることゝなつた、尙戒煙所は全滿に三十五所を增設することになりこれに伴つて新京にも數ケ所を增設される筈である

徐市長昨夜放送

徐新京特別市長は曩に新京陸軍病院に白衣の勇士を訪れ國都三十五萬市民を代表して南京陷落に於ける皇軍の活躍に對し感謝の意を述べるところあつたが、十四日午後七時半より、徐市長は特に新京放送局のマイクの前に立ち約二十分間に亘り「南京陷落の感想」と題し放送を行つた

初等學校連絡會

室町、西廣場、八島、白菊、三笠、櫻木、順天市內七小學校長は十四日午後二時より西廣場小學校にて初等學校連絡會を開き新機構に善處すべき學校經營の內容について種々研究協議を行つた

孫民生部大臣歸任の途着城

【京城國通】滿洲國民生部大臣孫其昌氏はかねて訪日各地を視察中であつたが、歸途十四日午後一時三十五分着列車で京城着朝鮮ホテルに入つた同氏は南總督と會見、市內を視察の上當地に一泊、十五日歸任の途に就く筈である

雪霽れる
きのふの積雪は六センチ
スキーヤー繰出す

十三日夜から降り出した雪は十四日に至り尙も降り續き、六センチに達した、氣溫は案外に高く午後六時の最低が零下十二度二分、午前十時の最高零下十三度五分といふ暖かさであつた、土們嶺、吉林の積雪は四寸にも達し氣の早いスキーヤーは早くもあこがれの銀世界目指して繰り出しを開始した觀象台では左の如く語つてゐる

この雪は十二日頃包頭附近に發生し東北方に進み錦州に降つて行つた低氣壓の影響である、滿洲中部以南の區域は殆んど何處も少量の降雪があつた、只今は間島省東部に降つてゐるだけでその他は天氣回復、新京では十五日朝から全く天氣は回復します

新京ロータリー倶樂部獻金

新京ロータリー倶樂部では毎年年末に會員の家族會を催すのが例となつてゐたが、今年は時局柄これを取止め會費三百圓を國防獻金に充てることゝなり、草間會長は十四日午前十一時關東軍を訪問獻金した

榮轉の大木大佐明朝赴任

新京憲兵隊長から〇〇憲兵隊長に榮轉の大木繁大佐は十六日午前八時發ひかりで赴任の途につくが、後任者は關東憲兵司令部員齋藤美夫中佐で、十四日正午から事務引繼ぎを行つた、なほ大木大佐は今年三月十四日牽滿憲兵隊長から新京へ轉任して來たもので在任期間僅か十ケ月であつたがその溫厚篤實な風格は人々に親しまれ、今回の轉任は各方面から惜まれてゐる

田中司長北支へ

田中金融司長は十四日午前十時新京發はとで奉天經由北支に向つた

郡山理事離京

滿京中滿鐵理事郡山智氏は十五日午前十時のはとで離京の豫定

高橋衛生隊副監督告別式

新京特別市公署祝町衛生隊副監督高橋傳氏は十三日午前二時逝逝、十四日午後二時半から祝町高野山で告別式を執行したが關屋副市長、鯉沼財務處長各科代表、滿鐵支社宇野

小林中佐赴任

駐滿海軍部附から〇〇機關長に補せられた海軍機關中佐小林濱氏は十五日午後二時二十分のあじあ離京任地に向ふことになつた

滿鐵辭令【大連國通】

（十五日附）
齊々哈爾鐵道局警務課長　齋藤瀧述
鐵道警務局警務參與を命ず
牡丹江鐵道局警務係長　山根　鼎
齊々哈爾鐵道局警務課長を命ず

關屋市公署副市長は毎日新聞紙上に現れてゐる支那事變に於ける皇軍活躍の記事を英子（九つ）さんと公助君（六）の二人の子供さんに話すのを樂しみにしてゐる▼その生々しい話を公助君は淚を流し乍ら聞いてゐたさうだが、南京陷落の前夜皆んな寢靜つた頃むつくと寢床の上に起き上つた英子さんはねぼけて「かあちやん陷ちたら敎へてね」といつてゐたさうである▼大人でさへもじつとしてゐられない樣な皇軍活躍の姿だいたいけな子供の胸にこの事變が如何に響いたか察するに餘りある▼純情な子供の氣持は鄭重に扱はねばならんものですね……語り終へた關屋副市長は泌々とさう述懷してゐた

けふの天氣　北の風晴
日の出　前八時五分
日の入　後四時二分
月の出　後二時四八分
月の入　前四時四四分
きのふの氣溫　最高零下十三度五　最低零下十二度二

王道書院
日滿懇談會開催

前總理鄭孝胥閣下の提唱に依り日滿要人多數の贊同の許に開院せる王道書院は王道研究に燃ゆる日滿青年多數の聽講を得て最近大經路小學校講堂より東五馬路（舊鄭公館內）に新設せる新講堂に移轉したが、明十五日午後二時より第一期終了を機會に日滿懇談會を開催することに決定、當日は鄭閣下始め各理事、幹事、各講師出席のもとに頗る盛會を豫想せられてゐる

協和會故金東漢氏
けふ告別式執行

協和會宣撫工作員八人目の犧牲者、本年一月以來三江省特別工作隊に加はり思想匪の鎮撫工作中去る十二月七日午前十時三十分胡南營北方六キロの地點に於て便衣の共產匪と遭遇不幸敵彈に倒れた間島省協和會本部長金東漢氏（四七）の遺骸は十四日午後四時廿分現地迄遺骸受取りに行つた孫首都本部職員に守られつゝ新京驛に到着した、驛頭には多數協和會員の出迎へあり、直ちに協和會館に安置された十四日は遺族並びに會員のお通夜あつて十五日午後四時より協和會館に於て告別式を執行する【寫眞は驛着の遺骨】

殘務整理委員、緒方庶務係員其他多數の會葬者があつた

全滿慰靈祭に小學校參列

來る二十六日忠靈塔において行はれる全滿慰靈祭に市內各小學校兒童は五名の男兒が校旗を捧持參列する外式終了後五年生以上が團體參拜することとなつた

新舊外務局長官事務引繼ぎ

去る十一日發令を見た新舊外務局長官の事務引繼は、十四日午後一時より外務局長官室において大橋舊長官と神吉新長官との間において政務關係事項ならびに外交各般の事項につき詳細な說明打合せを行ひ、午後四時引繼ぎを了した

大石橋―鞍山間二列車當分運休

鐵道總局では今回都合により大石橋―鞍山間旅客第一三七一三八兩列車の運轉を休止すると共に、大連―旅順間旅客第六〇六列車を混合列車に變更することゝなり、十五日より當分の間實施することになつた

義人長七郎（百三十三）

（上演映畫化）中川雨之助　竹枝一郎畫

南京寅（一）

「あら、いらつしやい。素通りはさせませんよ」

「ちよいと、寄つてらつしやいな」

淺草觀音の賑はひの中を、今日も兩人はぶらついて居るのです。

二十軒茶屋からも、揚弓店からも嬌めかしい聲が、兩人を目蒐けて浴せかゝつて來ます。

それを宜い加減に聞き流して、兩人が仁王門を外へ出た途端、左り手の芝居小屋の前で、俄に人が騒ぎ始めました。

「盛り場名物の喧嘩だらう。一向に珍らしくも無い」と思ひながら何か退屈を感じてゐる矢先でもあつたので、自づと、その方へ足を惹かれ、群衆のうしろから覗いてみると、

見すぼらしい、四十餘りの浪人で、七ツか八ツぐらゐの娘をつれたのが、四五人の荒くれ男に取巻かれて、口汚なく罵られて居るのです。兩人は、ちよつと、意外に思ひました。

荒くれ男は、皆南京寅の子分で、襟に「火の玉」の三字を、背には閻魔の顔を染拔いた法被を着て居ります。

南京寅といふのは、此邊一帶を繩張りとしてゐる縁日商人の元締で「火の玉組」といふのを作り、多くの子分を使つて、因劫の限りを盡し、しがない露天商人の生血を吸つてゐる男。淺草から兩國へかけての嫌はれ者、極惡非道、地獄の責所にして、閻魔の顔を家の紋に等しい傍若無人の世渡りをしてゐるのでした。

「なんだ、火の玉組を知らねえ…不心得やがつて、江戸には南京寅といふ大親分がゐて、縁日に豆を賣る婆アだつて、火の玉組に無斷では、この御場で金儲けは出來ねえ掟になつてゐるんだ」

「儲けがあるだらう、そいつを、みんな吐き出して行け。明日からは、決して來るぢやねえ。若し來るなら、火の玉組に渡りを付けてから商賣を仕ろツ。サア出せ、儲けた金を、みんな出すんだ」

「折角ではござるが、まだ一文の儲ひも無い。默つて聞ければ決して參らぬ。今日の處は、どうか御容赦にあづかりたい」

浪人は、大地に額をすりつけんばかりにして詫びてゐるのです。

群衆の話によると、この浪人が路傍で謠曲をうたつて散錢人に袖乞をしてゐた處を、南京寅の子分に見つかつたのだ、といふのです。

路傍で謠をうたふ迄に落魄れてゐる浪人親子の、慘めさはいふまでもありません。殊に父親は病身とみえて、顔色も惡く、肩にも首筋にも、げつそりと痩が見えてゐます。

が、血も涙もない子分等は稲風一文にもならないと見ると、泣き叫ぶ娘を突き退け、大地に兩手をついて詫びてゐる老人の肩先を、何といふ狼藉でせう、一人の男が土足にかけたのです。

「あッ」といつて、浪人は横に倒れました。

「武士たる者を土足にかけて…」

と、長七郎も英之助も、人事とは思へぬ侮蔑と憤りとを感じました。

落魄れても、さすがに武士です。土足の辱めに我慢の緒を切つた浪人は、起き上つて、刀に手をかけました。

「おや、刀に手をかけやがつて、斬らうとでもいふのけえ。面白え、斬られようぢやねえか。さあ斬れ！…だが人間は豆腐と違ふぞ、素町人や竹光で、人が斬れると思ふか。間拔け奴ッ！」

子分の土足がもう一度、浪人目がけて蹴りつけやうとして、狙ひがはずれ手に打衝つた瞬間……